

メール

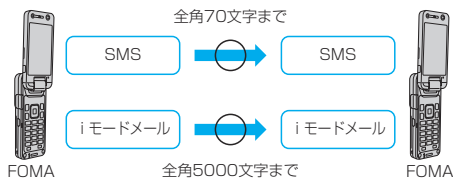
FOMA端末のメール機能について	230
i モードメール／デコメールを作成する	
i モードメールを作成して送信する	< i モードメール作成 > 232
デコメールを作成して送信する	236
テンプレートを利用してデコメールを作成する	< テンプレート > 239
ファイルを添付する	< 添付ファイル > 240
えチャットを使う	< えチャット > 241
i モードメールを受ける・操作する	
i モードメールを自動的に受信する	< メール自動受信 > 243
キラリメールを受信したときは	< キラリメール > 244
i モードメールを選択して受信する	< メール選択受信 > 245
i モードメールがあるかどうかを問い合わせる	< i モード問い合わせ > 245
受信した i モードメールに返信する	246
受信した i モードメールを転送する	< 転送 > 247
ファイルが添付または貼り付けられた i モードメールを受信したときは	247
メールBOXを操作する	
受信／送信／保存BOXのメールを表示する	
..... < 受信BOX > < 送信BOX > < 保存BOX >	248
受信／送信／保存メール一覧画面・詳細画面の見かた	250
メールを管理する	254
メールの履歴を利用する	
送受信したメールの履歴を表示する < 送信アドレス一覧 > < 受信アドレス一覧 > 258
メールの設定を行う	
送受信メールを自動的にフォルダに振り分ける < 自動振り分け設定 > 260
メールグループを作成する < メールグループ > 262
i モードメールやSMS(ショートメッセージ)の詳細設定について	
..... < メール設定 >	262
チャットメールを使う	
チャットメールを利用する < チャットメール > 265
チャットグループを作成する < チャットグループ > 268
SMS(ショートメッセージ)を使う	
SMS(ショートメッセージ)を作成して送信する < SMS作成 > 269
SMS(ショートメッセージ)を自動的に受信する < SMS受信 > 271
SMS(ショートメッセージ)があるかどうかを問い合わせる	
..... < SMS問い合わせ >	271
SMS(ショートメッセージ)の設定を行う 272

FOMA端末のメール機能について

FOMA端末は i モードメールとSMSを送受信できるメール機能を持っています。i モードメールをご利用いただくには「i モード」のご契約が必要です。

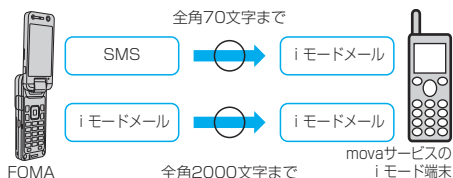
メールの送受信について

FOMA端末→FOMA端末へ



FOMA端末→movasサービスの i モード端末へ

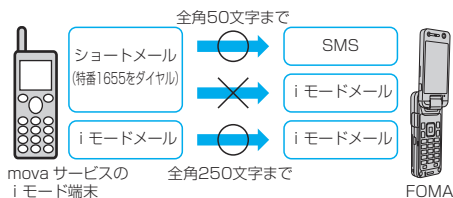
FOMA端末から送信したSMSは、movasサービスの i モード端末では、i モードメールとして受信されます。



※SMS送達通知設定(P.272参照)を「要求する」にしている場合は、movaへ送ることができません。

movasサービスの i モード端末→FOMA端末へ

movasサービスの i モード端末から送信したショートメール※は、FOMA端末のSMSで受信できます。



※ショートメールとは、movasサービスの携帯電話で文字メッセージをやりとりできるサービスです。
・FOMA端末では、movasサービスの i モード端末などから送られてきたショートメールをSMSとして受信します。

i モードメールについて

i モードを契約するだけで、i モード端末(mova端末含む)間はもちろん、インターネットを経由してe-mailでのやりとりができます。

テキスト本文に加えて、合計2Mバイト以内で10個までファイル(JPEG、トルカ、PDFなど)を添付できます。また、デコメールにも対応しており、メール本文の文字の色や大きさ、背景色を変えられるほか、絵文字のように挿入可能なデコメ絵文字もたくさんプリインストールされているため、簡単に表現力豊かなメールを作成し、送信できます。

i モードご契約時のメールアドレスは次のようになります。

■新規に i モードをご契約の場合

「@」マークより前がランダムな英数字の組み合わせになっていますので、i モード契約後にお客様のメールアドレスを確認してください。

(例)abc1234~789xyz@docomo.ne.jp

〈お客様のメールアドレスの確認方法〉

i Menu→料金&お申込・設定→メール設定
→アドレス確認

- i モード端末(mova端末含む)間でメールをやりとりする場合は、「@」マークより前の部分のみのアドレスで送信可能です。
- パソコンなどのe-mailからメールを受信する場合は、@docomo.ne.jpも含めたアドレス全体を使用します。
- i モードメールの送信方法についてはP.232参照。
- i モードメールの受信方法についてはP.243参照。
- i モードサービスの詳細な内容については、最新の『ご利用ガイドブック(i モード<FOMA>編)]をご確認ください。

メール選択受信

i モードセンターに保管されている i モードメールのタイトルなどを確認し、受信するメールを選択したり、受信前に i モードセンターでメールを削除したりできます。(P.245参照)

■メール設定を行う

下記の各種設定を行えます。

<設定方法>

i Menu→料金&お申込・設定→メール設定→【各設定】

- 詳細は i モードご契約時にお渡しいたします『ご利用ガイドブック(i モード<FOMA>編)]をご覧ください。

メールアドレス変更【メールアドレス設定(アドレス変更)】

たとえば「docomo.△△_ab1234yz@docomo.ne.jp」のように、メールアドレスの「@」より前の部分を好みのアドレスに変更できます。

メールアドレス確認【メールアドレス設定(アドレス確認)】

現在設定されているメールアドレスを確認できます。

シークレットコード登録【メールアドレス設定(その他設定)→シークレットコード登録】

電話番号のアドレス利用時に、電話番号に加えて4桁のシークレットコードを登録できます。シークレットコードを指定していないiモードメールは受信されなくなるため、不要なiモードメールの受信を避けられます。

メールアドレスリセット【メールアドレス設定(その他設定)→アドレスリセット】

メールアドレスを「携帯電話番号@docomo.ne.jp」にできます。

迷惑メール対策

以下のいずれかの方法でメールの受信/拒否設定を行うと、メールの受信を制限できます。

① URL付きメール拒否設定【メール受信設定(迷惑メール対策)→URL付きメール拒否設定】

・iモードメールのうち出会い・アダルト・不法・セキュリティなどのカテゴリに該当するとネットスター株式会社が判断したサイトのURLが記載されているメールを受信しないように設定できます。

② 受信/拒否設定【メール受信設定(迷惑メール対策)→受信/拒否設定】

・ドコモ・au・ソフトバンク・ツーカー・ウィルコムのうち、メールを受信したい会社を指定することができます。また指定するドメインまたはアドレスからのメールのみ受信することもできます。受信設定した会社やドメインであっても、個別に拒否したいメールアドレスを指定して拒否することもできます。なお、上記の会社以外(インターネット)からのメールのうち、携帯・PHSドメインになりすましたメールのみを拒否することもできます。

③ SMS拒否設定【メール受信設定(迷惑メール対策)→SMS拒否設定】

・受信するSMSを制限でき、「SMS一括拒否」「非通知SMS拒否」「国際SMS拒否」「非通知SMS及び国際SMS拒否」の4つの中からいずれか1つを選択いただけます。また、設定の状況を確認したりできます。

④ iモードメール大量送信者からのメール受信制限【メール受信設定(その他設定)→iモードメール大量送信者からのメール受信制限】

・1日に1台のiモード端末(mova端末含む)から送信される200通目以降のiモードメールを受信拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、大量送信者からのメールを拒否したい場合は設定する必要はありません。

⑤ 未承諾広告※メール拒否【メール受信設定(その他設定)→未承諾広告※メール拒否】

・受信者の同意なしに一方向的に広告・宣伝を行うために送信される、メール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載されているメールを受信拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、未承諾広告※メールを拒否したい場合は設定する必要がありません。

(送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」(全角6文字)と記載することが法律で義務づけられています。)

メールサイズ制限【メール受信設定(メールサイズ制限)】
あらかじめ指定したサイズによって、受信するiモードメールを制限できます。

設定状況確認【メール受信設定(設定状況確認)】

現在設定されているメール受信/拒否などの設定状況を確認できます。

メール機能停止【メール機能停止】

メール機能を利用しない場合、iモードセンターでのメール機能停止を行えます。メール機能停止設定後、「メール機能再開」もできます。

ただし、メール機能を再開した直後のメールアドレスは「電話番号@docomo.ne.jp」となります。

■迷惑メールを防ぐために

メールアドレス変更や受信/拒否設定などの利用は、迷惑メールを防ぐのに効果的です。

■iモードメールを受信できないとき

iモードセンターに届いたiモードメールは、すぐにお客様のiモード端末に送信されます。ただし、お客様のiモード端末の電源が入っていない場合や圏外などで受信できないときは、メールが保存されている720時間は届くまで再送いたします。

※受信されない場合は720時間iモードセンターで保存されます。

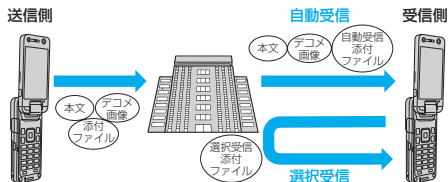
※受信できない条件により再送条件が変わります。また、メール選択受信設定により、iモードセンターでiモードメールを選択して受信することもできます。

■こんなこともできます

ファイル送受信

iモードメール(2Mバイト対応)では、添付可能なファイル種別に制限はありません。最大10個、合計2Mバイトまでのファイルをメールに添付し、送信することができます。iモードメール(2Mバイト対応)として受信する場合は、すべてのファイルを受け取ることが可能で、100Kバイトまで自動受信し(自動受信添付ファイル)、100Kバイトを超えた2Mバイトまでの添付ファイルは必要なものを選択して受信することができます(選択受信添付ファイル)。また、「添付ファイル優先受信」により100Kバイト以下の添付ファイルでも、サイズによらず選択して受信することもできます。

その他の機種で受信する場合は、その端末のメール受信容量内で対応ファイル種別のみを受信します。



デコメール

iモードメール編集時に文字の大きさや背景の色などを変えたり、画像を本文中に貼り付けることによって、自分のオリジナルメールを作成して送信したり、装飾された楽しいメールを受信することが可能になります。また、絵文字のように挿入可能なデコメ絵文字もたくさんプリインストールされているため、簡単に表現力豊かなメールを作成し、送信できます。(パソコンから装飾したメールを受信する場合、iモード端末では非対応の装飾があるため、パソコン上と同じ動作にならない場合もあります。)デコメールを非対応端末および10000バイトまでのデコメール対応端末へ送信した場合は、URLが記載されたメールとして受信される場合があります。その場合、受信者は表示されているURLを選ぶことにより、デコメールを閲覧できます。

- デコメール編集方法についてはP.237を参照してください。
- デコメール送信方法についてはP.236を参照してください。
- 対応機種…デコメール対応機種でご利用いただけます。詳しくは、『ご利用ガイドブック(iモード<FOMA>編)』をご覧ください。

SMS(ショートメッセージ)について

iモードを契約しなくても、SMSの送受信ができます。

SMSの送信、受信方法についてはP.269、P.271を参照してください。

- ドコモ以外の海外通信事業者のお客様の間でも送受信が可能です。ご利用可能な国・海外通信事業者についてはドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

お知らせ

- FOMA端末が受信したSMSは、FOMAカードに保存できます。(P.408参照)

■SMSの宛先

SMSの宛先は「ご契約の携帯電話番号」です。

■送受信できる文字数

SMSで送受信できる文字数は、次のとおりです。

宛先	21文字(「+」を含む)	
SMS本文 入力設定	日本語入力 (70文字)	半角英数入力 (160文字)

■SMSを受信できないとき

SMSセンターに届いたSMSは、すぐにお客様のFOMA端末に送信されます。ただし、お客様のFOMA端末の、電源が入っていない、圏外などで受信できないときは、センターに保管されます。

お知らせ

- SMSセンターでのSMSの最大保管期間は72時間です。保管期間は「SMS有効期間設定」で設定できます。(P.272参照)
- 保管期間が経過したSMSは自動的に削除されます。

お知らせ

- SMSセンターに保管されているSMSは、P.271「SMS問い合わせ」により受信できます。
- FOMA端末でSMSを受信すると、SMSセンターに保管されていたSMSは削除されます。受信したSMSはFOMA端末に保存されます。(P.271参照)

< iモードメール作成 >

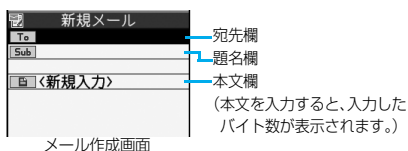
iモードメールを作成して送信する

iモードメールを作成して送信します。

送信したiモードメールは、SMSと合わせて最大400件まで送信BOXに保存できます。

デコメールを作成するにはP.236を参照してください。

1 待受画面▶



- [New]** の操作を行ってもメールメニューが表示されます。メールメニューで「新規メール作成」を選択してもメール作成画面が表示されます。

2 宛先欄を選択▶項目を選択

電話帳 …… 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。

送信アドレス一覧 …… 電話番号またはメールアドレスを選択して **[選択]** を押します。

受信アドレス一覧 …… 電話番号またはメールアドレスを選択して **[選択]** を押します。

メールグループ …… メールグループを選択します。

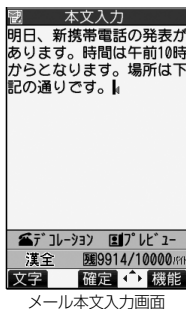
直接入力 …… メールアドレスや電話番号を入力します。

- 半角50文字まで入力できます。
- 送信する相手がiモード端末の場合は、メールアドレスの@より前の部分だけを入力しても送信できます。
- 複数の宛先に送信する場合はP.234参照。
- 追加した宛先を削除する場合はP.234参照。

3 題名欄を選択▶題名を入力

- 全角15文字まで、半角30文字まで入力できます。

4 本文欄を選択▶本文を入力



- 全角5000文字まで、半角10000文字まで入力できます。
- 冒頭文／署名を貼り付けるときはP.234参照。
- 入力した本文をすべて削除する場合はP.234参照。
- ファイルを添付する場合はP.240参照。

5 (送信)を押す

送信中のアニメーション画面が表示され、メールが送信されます。

- 送信を途中で中止する場合は、(中止)または(キャンセル) (1秒以上)を押します。ただし、タイミングにより送信されることがあります。

6 OK

お知らせ






- 電波状況により、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- iモード端末どうしのメールのやりとり以外では半角カタカナ、絵文字は正しく表示されない場合があります。
- FOMA端末に保存した送信メールが最大保存件数を超えた場合は、送信メールのうち古いメールから順に上書きされます。ただし、保護されている送信メールは上書きされません。
- 送信BOXに送信メールが最大保存容量まで保存されており、そのすべてが保護されている場合、または保存メールが20件ある場合や保存BOXの容量がいっぱいの場合は、iモードメールを作成できません。送信メールの保護を解除するか、保存メールを送信または削除してから操作をやり直してください。
- 電話番号入力中などの機能メニューから「iモードメール作成」を選択した場合、電話番号とメールアドレスが電話帳に登録されているとメールアドレスが宛先に入力されます。電話帳に複数のメールアドレスが登録されている場合は、1番目のメールアドレスが入力されます。
- 宛先が電話番号で、先頭に「184」または「186」が入力されている場合、送信しようすると発番号設定を削除して送信するかどうかの確認画面が表示されます。
- 宛先に「.(カンマ)」が入力されている場合は送信できません。
- 宛先をTo、Cc、Bccに分けて送信できます。


お知らせ

- 入力した宛先がシークレットコードを設定して電話帳に登録されている場合、送信するときに自動的にシークレットコードが追加されます。ただし、宛先が電話番号または「電話番号@docomo.ne.jp」以外の場合は電話帳にシークレットコードを登録していても、シークレットコードは追加されず、通常のiモードメールとして送信されます。
- シークレットコードを登録してドコモ以外のアドレスにメール送信を行った場合、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。
- 改行は全角1文字、スペースは全角または半角1文字分としてカウントされます。
- デコモ絵文字を入力するとデコモメールになります。

メール作成画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
送信	メールを送信します。 P.233手順6へ進みます。
送信プレビュー	送信する前に宛先、題名、本文、添付ファイルを確認します。 確認が終われば(確定)を押します。 ● (送信)を押すとメールを送信できます。(機能)を押して「送信」を選択しても送信できます。 ● (機能)を押して「保存」を選択するとメールを保存できます。
保存	作成中や編集中のメールを保存BOXに保存します。 ● 宛先、題名、本文のすべてが未入力で、添付ファイルもない場合は保存できません。




機能メニュー	操作・補足
宛先追加	<p>宛先を追加します。宛先を追加すると、同じ内容の i モードメールを一度に複数の相手に送信できます。同時に送信できる宛先は5件までです。</p> <p>▶項目を選択</p> <p>電話帳</p> <p>...電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。</p> <p>送信アドレス一覧</p> <p>...電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。</p> <p>受信アドレス一覧</p> <p>...電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。</p> <p>直接入力</p> <p>...メールアドレスや電話番号を入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●続けて追加する場合は<未入力>を選択し、上記の手順を繰り返します。 ● (機能) を押して「宛先削除」を選択すると、選択している宛先を削除できます。「YES」を選択します。 ● (機能) を押して「宛先タイプ変更」を選択すると、メールのタイプを変更できます。(P.234参照) ●メール作成画面で入力済みの宛先を選択すると、宛先の一覧が表示されます。 <p>▶ (完了)</p>
宛先削除	<p>宛先が複数あるときに、選択している宛先を削除します。</p> <p>▶YES</p>
宛先タイプ変更	<p>▶宛先のタイプを選択</p> <p>To... 直接の宛先です。宛先は受信側に表示されます。*</p> <p>Cc... 直接の送信相手以外にメール内容を知らせたいときに指定します。宛先は受信側に表示されます。*</p> <p>Bcc... 他の送信相手に知られたいときに指定します。宛先は受信側に表示されません。</p> <p>※受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては表示されない場合があります。</p>

機能メニュー	操作・補足
テンプレート (テンプレート読み込み)	<p>テンプレートを読み込んでデコメールを作成します。</p> <p>▶テンプレート読み込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ●すでに本文が入力されている場合は、本文を削除するかどうかの確認画面が表示されます。 <p>▶テンプレートを選択</p> <p>テンプレートの内容が本文に入力されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テンプレート選択中に  (デモ) を押すとテンプレートの内容を確認できます。 ●デコメールの作成についてはP.236参照。 ●お買い上げ時に登録されているテンプレートについてはP.465参照。
テンプレート (テンプレート保存)	<p>作成中のデコメールをテンプレートとして保存します。</p> <p>▶テンプレート保存▶YES</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保存されているテンプレートがいっぱいときはP.215参照。 ●保存したテンプレートの確認方法についてはP.239参照。
添付ファイル追加	<p>添付ファイルを追加します。(P.240参照)</p>
カメラ起動	<p>画像や i モーションを撮影して添付します。</p> <p>▶撮影モードを選択</p> <ul style="list-style-type: none"> ●撮影方法についてはP.184、P.189参照。
添付ファイル削除	<p>添付ファイルを削除します。(P.241参照)</p>
添付ファイル全削除	<p>添付ファイルをすべて削除します。(P.241参照)</p>
冒頭文貼付	<p>冒頭文を i モードメールの本文の先頭に貼り付けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あらかじめ冒頭文を登録しておく必要があります。(P.264参照)
署名貼付	<p>署名を i モードメールの本文の最後に貼り付けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あらかじめ署名を登録しておく必要があります。(P.264参照)
本文消去	<p>本文に入力されている文章や挿入された画像をすべて削除します。宛先や題名、添付ファイルなどは削除されません。</p> <p>▶YES</p>
メール削除	<p>編集中の i モードメールを削除します。</p> <p>▶YES</p>

お知らせ	
<宛先追加>	
●「To」、「Cc」、「Bcc」合わせてすでに宛先が5件入力されているときや、宛先が1件も入力されていない場合は、宛先を追加できません。	
<宛先タイプ変更>	
●宛先に「To」設定がない i モードメールは送信できません。	
<テンプレート(テンプレート保存)>	
●作成中のメールの題名がテンプレートのタイトルの名となります。題名が入力されていない場合は「YYYY/MM/DD hh:mm」となります。(Y:西暦、M:月、D:日、h:時、m:分)	
<冒頭文貼付><署名貼付>	
●冒頭文と本文または署名と本文の合計が全角5000文字、半角10000文字を超える場合は、貼り付けできません。	
●本文の先頭や文末に文字色や文字サイズのデコレーションが設定されている場合は、冒頭文や署名も合わせてデコレーションされます。	

メール本文入力画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
デコレーション	パレットを表示します。(P.237参照)
テンプレート (テンプレート 読み込み)	テンプレートを読み込みます。(P.234参照)
テンプレート (テンプレート 保存)	デコメールをテンプレートとして保存します。(P.234参照)
絵文字入力	絵文字を入力します。(P.443参照)
記号入力	記号を入力します。(P.443参照)
全角切替・ 半角切替	全角、半角を切り替えます。(P.443参照)
コピー	文字をコピーします。(P.446参照)
切り取り	文字を切り取ります。(P.446参照)
貼り付け	切り取り・コピーした文字を貼り付けます。(P.446参照)
定型文入力	定型文を入力します。(P.443参照)
スペース入力	スペースを入力します。(P.443参照)
区点入力	区点コードで文字を入力します。(P.443参照)
電話帳引用	電話帳を引用します。(P.443参照)
個人データ引用	個人データを引用します。(P.443参照)
バーコード リーダー	バーコードリーダーを起動します。(P.196参照)
日付/時刻入力	日付/時刻を入力します。(P.443参照)
ユーザ辞書	ユーザ辞書に単語を登録します。(P.446参照)

機能メニュー	操作・補足
学習履歴	学習履歴を確認/削除します。(P.446参照)
入力モード切替	文字入力方式を切り替えます。(P.444参照)
2タッチ/ ニコタッチ ガイドンス	2タッチ方式、ニコタッチ方式で文字の変換候補を表示するかどうかを設定します。(P.444参照)
候補自動表示	変換候補リストの文字サイズを設定します。(P.444参照)
関係候補表示	関係候補を使用するかどうかを設定します。(P.444参照)
文字確定時間	入力した文字を自動的に確定するかどうかを設定します。(P.444参照)
ヘルプ	文字入力の操作方法を確認します。(P.444参照)
プロパティ	デコメールで挿入した画像のファイル名とファイルサイズを表示します。 ●あらかじめカーソルを画像の直前に移動しておく必要があります。 ●確認が終われば「OK」を選択します。
元に戻す	文字の入力や削除、貼り付け、デコレーションなどをひとつ前の状態に戻します。 ●  を押しても元に戻せます。
全画面/参照 切替	参照返信時に、メール本文入力画面を全画面に表示するか、受信メール詳細画面を画面下に表示するかを切り替えます。
ウィンドウ切替	参照返信時に、メール本文入力画面の操作と受信メール詳細画面の操作を切り替えます。
JUMP	カーソルをJUMPさせます。(P.444参照)
プレビュー	送信する前に本文の内容を確認します。 ●メール本文入力画面で  を押してもプレビューを表示できます。 ●確認が終われば  を押します。

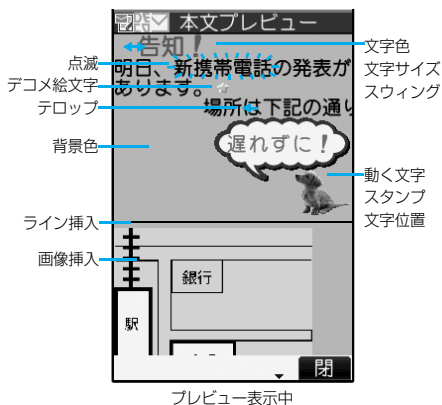
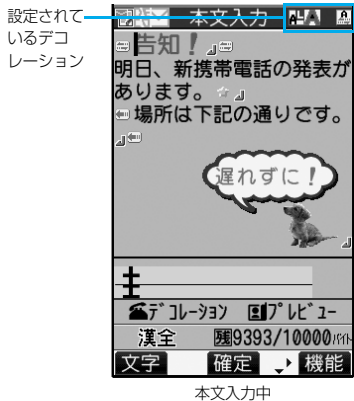
お知らせ

<元に戻す>

- 「元に戻す」でひとつ前の状態に戻したあと、「元に戻す」の取り消しはできません。
- メール本文入力画面を終了すると、再度メール本文入力画面を表示しても「元に戻す」でひとつ前の状態には戻せません。「プレビュー」でプレビューを表示後の場合は戻せます。

デコメールを作成して送信する

iモードメール本文編集時に文字の大きさや背景の色などを変えたり、画像を挿入することによって自分のオリジナルメールを作成して送信できます。また、テンプレート(ひな形)を使用して作成できます。(P.239参照)



1 P.232の手順1～手順3の操作を行う

2 本文欄を選択▶パレットを使って本文をデコレーションする

- パレットの使い方についてはP.237参照。

デコレーションを選択してから本文を入力する場合

▶ デコレーションを選択

▶ 本文を入力




- 各デコレーションの詳細な操作についてはP.237参照。

本文を入力してからデコレーションを設定する場合

▶ 本文を入力▶

▶ (デコレーション変更)


P.237「デコレーション変更」へ進みます。

- 全角5000文字まで、半角10000文字まで入力できます。(デコレーションにより、入力できる文字数は少なくなります。)
- メール本文をデコレーションすると、「」が表示されます。
- を押すと、本文のプレビューを表示できます。
-  (閉)を押すとプレビューを終了して元の画面に戻ります。

3 (確定)を押す

メール作成画面が表示されます。
P.233手順5へ進みます。

お知らせ

- デコレーションした文字を削除しても、デコレーションデータのみが残り、入力文字数が少なくなる場合があります。デコレーションの解除を行ってから文字を削除してください。なお、を1秒以上押し続けて文字を削除した場合は、デコレーションデータも含めて文字が削除されます。
- 受信したデコメールを引用返信、転送した場合、デコレーションや挿入した画像はそのままの状態です。
- メール送信できない画像が含まれたテンプレートを利用すると、画像が削除されます。
- デコメール非対応機種や下記機種※以外のデコメール対応機種に10000バイトを超えるデコメールを送信した場合は、送信先では閲覧用のURLが記載されたメールを受信します。ただし、非対応機種によっては、本文のみ受信し、閲覧用のURLがないメールを受信する場合があります。
※903iシリーズ、703iシリーズ(P703iμ除く)
- パソコンなどとデコメール送受信すると、デコレーションが正しく表示されない場合があります。
- テロップ・スウィングの動作や点滅、アニメーションは、一定の時間が経過すると停止します。

デコレーションについて

パレットを使って、i モードメールの本文をデコレーションします。

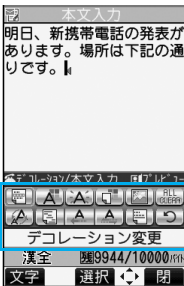
1箇所に複数のデコレーションを設定できます。

- 文字位置・テロップ・スウィングを1箇所に組み合わせることはできません。
- ライン挿入は文字色で指定している色で挿入されます。
- 画像挿入と動く文字スタンプ作成は文字位置・テロップ・スウィングで指定している状態で挿入されます。
- デコメ絵文字は「画像挿入」で入力できますが、機能メニューの「絵文字入力」からも入力できます。

■パレットの使い方

メール本文入力画面で(👉)を押すとパレットが表示されます。

- 機能メニューから「デコレーション」を選択してもパレットを表示できます。
- (🔒)を押すと、パレットを閉じます。パレット操作中に(👉)を押しても、パレットを閉じます。

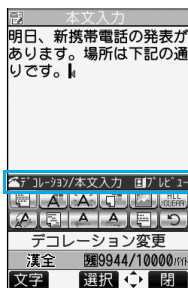


パレット

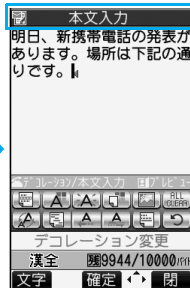
操作を切り替える

(👉)を押すごとに、パレットの操作と本文入力の操作を切り替えることができます。パレットを表示したままカーソルを移動させたり、本文を入力したりできます。

- 文字を入力後は「本文入力操作」になります。続けてパレットを操作する場合は、(👉)を押してから操作します。

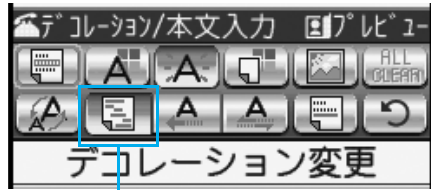


パレット操作



本文入力操作



アイコンの状態



































押された状態



- デコレーションしている文字にカーソルがある場合、設定しているデコレーションのアイコンが押された状態で表示されます。押された状態のアイコンを選んで(🔍) (選択)を押すとデコレーションを変更または終了、解除できます。範囲選択中は(👉)を押しても範囲選択を解除できません。

■デコレーションの操作方法

機能	操作・補足
 (デコレーション変更)	入力済みの文字を選択して文字色、点滅、文字サイズ、文字位置、テロップ、スウィングを設定します。また、設定済みのデコレーションを変更、追加したり、点滅、テロップ、スウィングを解除できます。 ▶ 始点を選択 ●(🔍) (全選択)を押して「YES」を選択すると全文を選択できます。 ▶ 終点を選択 各デコレーションを設定、変更、追加、解除します。 ●範囲選択中は画面の右上に「選択/SELECT」が表示されます。 <デコレーションを設定、変更、追加する> ▶ アイコンを選択し、デコレーションを設定、変更、追加 ●複数のデコレーションを変更する場合やデコレーションを追加する場合は、続けて他のアイコンを選択します。 ▶  ●点滅、テロップ、スウィングを設定した場合は、再度それぞれのアイコンを選択して各デコレーションを終了します。 <点滅、テロップ、スウィングを解除する> ▶ 点滅、テロップ、スウィングのアイコンを選択 ▶ 再度同じアイコンを選択

機能	操作・補足
 (文字色)	<p>入力する文字の色、ラインの色を変更します。</p> <p>▶色を選択▶文字を入力</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字色を変更中は画面の右上に「」が表示されます。 続けて他のデコレーションも設定できます。 範囲選択している場合は、文字を入力する必要はありません。
 (点滅)	<p>入力する文字を点滅表示させます。</p> <p>▶文字を入力</p> <p>文字が点滅表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 点滅を設定中は画面の右上に「」が表示されます。 続けて他のデコレーションも設定できます。 <p>▶▶ (点滅終了)</p>
 (背景色)	<p>メール本文の背景色を変更します。</p> <p>▶色を選択</p>
 (画像挿入/ 動く文字スタンプ作成)	<p>入力する文字をスタンプにして本文に挿入します。スタンプはアニメーションになり様々な動きをして相手に気持ち伝えてくれます。</p> <p>▶▶動く文字スタンプを選択</p> <p>▶文字を入力</p> <ul style="list-style-type: none"> 動く文字スタンプを削除するには、動く文字スタンプにカーソルをあて、を押します。 お買い上げ時に登録されている動く文字スタンプについてはP.464参照。
 (画像挿入/ マイピクチャ)	<p>「マイピクチャ」に保存されている画像をメール本文に挿入します。</p> <p>▶▶フォルダを選択▶画像を選択</p> <ul style="list-style-type: none"> 画像を削除するには、画像にカーソルをあて、を押します。 お買い上げ時に登録されているデコメピクチャについてはP.464参照。
 (画像挿入/ カメラ)	<p>その場でカメラを起動して撮影した画像をメール本文に挿入します。</p> <p>▶▶静止画を撮影</p> <ul style="list-style-type: none"> カメラの画像サイズはSub-QCIF (128×96)、QCIF (176×144)、QVGA (240×320)、待受 (240×400)、CIF (352×288)です。 画像を削除するには、画像にカーソルをあて、を押します。 撮影方法についてはP.184手順2、手順3参照。

機能	操作・補足
 (デコレーション 全解除)	<p>すべてのデコレーションを解除します。</p> <p>▶YES</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿入した画像がある場合は、「インライン画像を削除しました」と表示されず。「OK」を選択するとメール本文入力画面に戻ります。
 (文字サイズ)	<p>入力する文字のサイズを変更します。</p> <p>▶サイズを選択▶文字を入力</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字サイズを変更中は画面の右上に「」「」が表示されます。 続けて他のデコレーションも設定できます。 範囲選択している場合は、文字を入力する必要はありません。
 (文字位置)	<p>入力する文字、挿入する画像の位置を変更します。</p> <p>▶文字位置を選択▶文字を入力</p> <p>自動的に改行が入力され、文字位置が設定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字位置を設定中は画面の右上に「」が表示されます。 続けて他のデコレーションも設定できます。 範囲選択している場合は、文字を入力する必要はありません。
 (テロップ)	<p>入力する文字、挿入する画像をテロップ表示(右から左へ流れる表示)させます。</p> <p>▶文字を入力</p> <p>自動的に改行が挿入され、カーソルの前後に「」が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> テロップを設定中は画面の右上に「」が表示されます。 続けて他のデコレーションも設定できます。 <p>▶▶ (テロップ終了)</p> <p>自動的に改行が挿入されます。</p>
 (スウィング)	<p>入力する文字、挿入する画像をスウィング表示(左右を往復する表示)させます。</p> <p>▶文字を入力</p> <p>自動的に改行が挿入され、カーソルの前後に「」が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> スウィングを設定中は画面の右上に「」が表示されます。 続けて他のデコレーションも設定できます。 <p>▶▶ (スウィング終了)</p> <p>自動的に改行が挿入されます。</p>

機能	操作・補足
 (ライン挿入)	<p>メール本文にライン(水平線)を挿入します。</p> <p>自動的に改行が挿入され、ラインが挿入されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ラインを削除するには、ラインにカーソルをあて、[削除]を押します。
 (元に戻す)	<p>設定したデコレーションなどをひとつ前の状態に戻します。</p>

お知らせ

<文字色>

- 別の色が設定されている文字にカーソルを移動させると、その文字色に設定が変わります。
- 絵文字の色も指定した文字色で表示されます。通常の色に戻したいときは「指定なし」に設定してください。
- デコメ絵文字の色は変更できません。

<点滅>

- デコメ絵文字は点滅させることはできません。

<背景色>

- デコメールの背景色によっては、画像や i モーション取得先 URL の文字色と重なり、URL が見えない場合があります。
- 冒頭文や署名の編集時は背景色を変更できません。

<画像挿入>

- 画像は20件まで、合計90Kバイトまで挿入できます。ただし、操作によっては20件以下でもメモリ不足のため再編集する旨の確認画面が表示されます。「YES」を選択し、再度本文の編集を行ってください。
- 同一の画像を複数挿入した場合、挿入件数は1件として扱われます。既に挿入されている画像をコピー／ペーストした場合も同一画像の挿入と見なされ合わせて1件として扱われます。

<文字サイズ>

- 別の文字サイズが設定されている文字にカーソルを移動させると、移動先の文字サイズに設定が変わります。
- デコメ絵文字のサイズは変更できません。

<テンプレート>

テンプレートを利用してデコメールを作成する

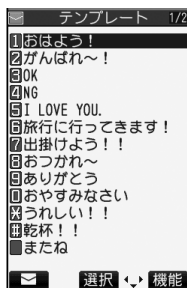
テンプレートとは、文字の大きさや画像挿入などのデコレーションがすでに指定されているデコメール用のひな形データです。

お買い上げ時に保存されている以外に、サイトからダウンロードしたり(P.214参照)、送受信したデコメールや作成中のデコメールをテンプレートとしてメールメニューの「テンプレート」に保存したりできます。(P.234、P.257参照)

保存したテンプレートはバレットで編集できます。

- お買い上げ時に保存されているテンプレート(P.465参照)は削除できます。「P-SQUARE」のサイトから再びダウンロードできます。ダウンロード時と異なるFOMAカードを使用中は、FOMAカード動作制限機能がかかります。(P.42参照)



1 待受画面 () > テンプレート > テンプレートを選択



テンプレート一覧画面



テンプレート詳細画面
© I-FREEK CO.,INC.

-  () を押すと、テンプレートの内容でデコメールを作成します。P.232手順2へ進みます。
- 「冒頭文／署名設定」で冒頭文や署名を自動で貼り付けるように設定していても、冒頭文や署名は貼り付けられません。

テンプレート一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
iモードメール作成	テンプレートの内容でデコメールを作成します。 P.232手順2へ進みます。
ソート	表示される順番を変更します。 ▶ 順番を選択
タイトル編集	▶ タイトルを入力 ●全角15文字まで、半角30文字まで入力できます。

機能メニュー	操作・補足
情報表示	テンプレートのファイルサイズ、保存日時、画像の有無を表示します。 ●確認が終われば(Ch277)を押します。
保存件数確認	テンプレートの保存件数を表示します。 ●確認が終われば(Ch277)を押します。
削除	▶ YES
選択削除	▶ 削除したいテンプレートにチェック ▶ (☐) (完了) ▶ YES
全削除	▶ 端末暗証番号を入力 ▶ YES

テンプレート詳細画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
iモードメール作成	テンプレートの内容でデコメールを作成します。 P.232手順2へ進みます。
編集	テンプレートの内容を編集して保存します。 ▶ 本文を編集 ▶ (☐) (保存) ▶ YES・NO YES... 上書きして保存します。 NO... 別データとして保存します。 ●本文の編集方法についてはP.236手順2参照。 ●(☐) (機能) を押して「保存」を選択しても保存できます。 ●保存されているテンプレートがいつばいときはP.215参照。
挿入画像保存	テンプレートやデコメールの本文に挿入された画像を保存して、待受画面やウェイクアップ画面などに設定できます。 ▶ 画像を選択 ▶ YES ▶ 保存したいフォルダを選択 P.212手順2へ進みます。 ●保存されている画像がいつばいときはP.215参照。

お知らせ

<編集>

- 別データとして保存したときのタイトル名は「YYYY/MM/DD hh:mm」となります。(Y:西暦、M:月、D:日、h:時、m:分)

<挿入画像保存>

- デコメ絵文字の場合は「デコメ絵文字」フォルダに保存されます。

<添付ファイル>

ファイルを添付する

iモードメールにファイルやデータを添付して送信します。

以下のファイルを添付できます。

- ・静止画
- ・動画 / i モーション
- ・メロディ
- ・トルカ
- ・PDF
- ・電話帳
- ・スケジュール
- ・ToDo

・Bookmark

・SDその他ファイル

最大10件まで、合計2Mバイトまで添付できます。

- メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルは添付できません。
- 自端末で撮影した静止画や動画 / i モーション、赤外線を受信したファイルは、「ファイル制限」の設定に関わらず添付できます。
- 受信側の端末が下記機種*以外の場合は、その端末のメール受信容量内で、対応しているファイルのみ受信します。
※903iシリーズ、703iシリーズ(P703iμ除く)
- 添付ファイルのサイズによっては、送信に時間がかかる場合があります。

1 メール作成画面 ▶ (☐) (機能) ▶ 添付ファイル追加 ▶ 以下の操作を行う

項目	操作・補足
ピクチャ	▶ フォルダを選択 ▶ 画像を選択 P.232手順2へ進みます。 ●添付した画像を選んで(☐) (選択) を押し、画像を表示できます。元の画面に戻るには(Ch277)を押します。
メロディ	▶ フォルダを選択 ▶ メロディを選択 P.232手順2へ進みます。 ●添付したメロディを選んで(☐) (選択) を押し、メロディを再生できます。 いずれかのボタンを押すと再生は停止します。
i モーション	▶ フォルダを選択 ▶ i モーションを選択 P.232手順2へ進みます。 ●添付した i モーションを選んで(☐) (選択) を押し、i モーションを再生できます。 再生中に(Ch277)を押すと元の画面に戻ります。
トルカ	トルカを添付します。トルカがトルカ(詳細)の場合はトルカ(詳細)として添付されます。 ▶ フォルダを選択 ▶ トルカを選択 P.232手順2へ進みます。 ●添付したトルカを選んで(☐) (選択) を押し、プレビューが表示されます。 (Ch277)を押すと元の画面に戻ります。

項目	操作・補足
PDF	▶フォルダを選択▶PDFを選択 P.232手順2へ進みます。
電話帳	▶検索方法を選択▶電話帳を選択 ④(選択) P.232手順2へ進みます。 ●前回、検索方法を指定している場合は、その検索方法で検索されます。
スケジュール	▶日付を選択▶スケジュールを選択 ④(選択) P.232手順2へ進みます。
ToDo	▶ToDoを選択▶④(選択) P.232手順2へ進みます。
Bookmark	▶ブックマークを選択 P.232手順2へ進みます。
その他	「SDその他ファイル」に保存されているファイルを添付します。 ▶フォルダを選択▶ファイルを選択 P.232手順2へ進みます。

お知らせ

<ピクチャ>

●movaサービスのiモード端末へは添付ファイル形式ではなく、画像閲覧用URLおよび画像の保存期限が自動的に付与されて送信され、そのURLを選ぶことで画像を取得できます。movaサービスのiモード端末へ送れるメール本文は最大全角184文字(369バイト)です。(受信するmova端末の受信文字数が「全角250文字」の場合)
複数ファイルを添付した場合、添付ファイルは削除され、メール本文のみ通知されます。

●GIF画像はmovaサービスのiモード端末では受信できません。

●受信側の機種によっては、静止画が正しく受信できなかったり、受信した画像が表示できない場合や粗く表示される場合があります。

<メロディ>

●microSDメモリーカードに保存されているメロディは添付できません。メロディをFOMA端末にコピーしてください。(P.355参照)

●受信側がFOMA P903iTV以外の場合、送信したメロディが正しく再生されないことや添付削除されることがあります。

●添付されたメロディはmovaサービスのiモード端末では受信できません。

お知らせ

<i モーション>

●i モーションによっては、ファイルサイズが増減したり、メールに添付できない場合があります。

●microSDメモリーカードに保存されている動画は添付できません。動画をFOMA端末にコピーしてください。(P.355参照)

●受信側の端末によっては、正しく受信、表示ができない場合や、動画が粗く正しく連続静止画に変換される場合があります。

下記機種*以外に送信する場合には、以下の設定で撮影した動画がおすすめです。

動画容量設定:メール制限(小)

画質設定:標準・画質優先・動き優先

*903iシリーズ、703iシリーズ(P703iμ除く)

<トルカ>

●microSDメモリーカードに保存されているトルカは添付できません。トルカをFOMA端末にコピーしてください。(P.296参照)

添付ファイル削除

選択している添付ファイルを削除します。

- 1 メール作成画面▶添付ファイルを選んで
④(機能)▶添付ファイル削除▶YES

添付ファイル全削除

- 1 メール作成画面▶④(機能)
▶添付ファイル全削除▶YES

<えチャット>

えチャットを使う

音声電話中の相手に静止画を送ります。静止画はiモードメールの添付ファイルとして送信され、通話中に画像を見ることができます。

えチャットを利用するには、あらかじめ相手の電話番号とメールアドレスを同じ電話帳に登録しておく必要があります。

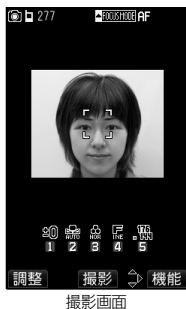
相手側の機種によっては、通話中に画像を見られない場合があります。

静止画を撮影して送信する

音声電話中に静止画を撮影して送信します。

- 1 音声電話中▶④(機能)
▶えチャット撮影/送信▶フォトモード
カメラが起動します。

2 (撮影)を押す



撮影画面

静止画が撮影されます。

- 撮影画面で(撮影)を押すと通話画面に戻ります。
- 撮影画面の操作についてはP.192参照。

3 (送信)▶フォルダを選択

▶メールアドレスを選択



静止画が送信されます。送信後、「OK」を選択して通話画面に戻ります。

- 複数のメールアドレスが登録されているときは、送信する宛先のメールアドレスを選択します。
- (機能)を押して「保存&メール送信」を選択しても送信できます。
- (取消)を押すか、(機能)を押して「取り消し」を選択すると、送信を中止できます。
- (機能)を押して「ピクチャ貼付」「ファイル制限」を設定することもできます。(P.187、P.195参照)

お知らせ

- カメラの画像サイズは、QCIF(176×144)、Sub-QCIF(128×96)です。

静止画を選択して送信する

保存されている静止画を送信します。

1 音声電話中▶(機能)

▶エチャット撮影/送信▶マイピクチャ

2 フォルダを選択▶静止画を選択

▶メールアドレスを選択

静止画が送信されます。送信後、「OK」を選択して通話画面に戻ります。

- QCIF(176×144)、Sub-QCIF(128×96)のファイルのみ選択できます。
- 複数のメールアドレスが登録されているときは、送信する宛先のメールアドレスを選択します。

■エチャットを受信すると

- 「エチャット表示設定」を「自動表示する」に設定していると、自動で静止画が表示されます。複数のエチャットを受信したときは(機能)で静止画を切り替えることができます。
- 音声電話中に(機能)を押して「エチャット表示」を選択すると、受信している静止画を表示できます。
- 音声電話中に(機能)を押して「iモード問い合わせ」を行うこともできます。(P.245参照)


お知らせ

- 次の場合、エチャットは利用できません。
 - ・通話中の相手の電話番号とメールアドレスが同じ電話帳に登録されていないとき
 - ・通話中の相手の電話番号とメールアドレスがシークレットデータとして電話帳に登録されているとき
 - ・音声電話を受けた側に、電話番号が通知されない状態(非通知設定、公衆電話、通知不可能など)のとき(ただし、電話をかけた側からは送信可能です。)
 - ・指定発信制限中、通話中の相手の電話番号が指定発信制限に設定されていないとき
 - ・送信BOXに送信メールが最大保存容量まで保存されており、そのすべてが保護されているとき、または保存メールが20件あるときや保存BOXの容量がいっぱいするとき(送信できません。)
 - ・受信BOXが未読または保護されているメールでいっぱいするとき(受信できません。)
 - ・キャッチホン中のとき
- 画像によってはエチャット送信できない場合があります。
- 送受信したエチャットは、画像添付メール(題名は電話番号)として送信BOX/受信BOXに保存されます。送信時に中止した場合は保存BOXに保存されます。

<メール自動受信>

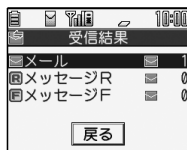
iモードメールを自動的に受信する

FOMA端末が通話圏内にあるときには、自動的にiモードメール・SMS・SMS送達通知が送られてきます。(iモードメールを選択して受信するにはP.245参照。)

メールが届くと画面の上部に「 (白色)」が表示されます。



受信したiモードメールは、SMSと合わせて最大1000件まで保存できます。

1 iモードメールを受信すると「 (白色)」が点滅し、受信中のメッセージが表示される

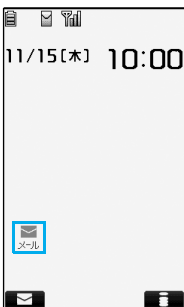



受信結果画面





受信が終わると、受信したiモードメールとメッセージR/Fの件数が表示されます。

- 「メール」を選択すると受信メール一覧画面が表示されます。
- 受信を途中で中止する場合は、「メール受信中…」と表示されている間に「 (中止)」または「 (1秒以上)」を押します。ただし、タイミングにより受信されることがあります。

■何も操作しないで約15秒経過すると




元の画面に戻ります。(「メール/メッセージ鳴動」の設定により、秒数は異なります。)
ビューアスタイルで受信したときは、「」を押すかスタイルを変更しても元の画面に戻ります。

- デスクトップに「」が表示されます。「」を押し、「」を選んで「 (選択)」を押すと、受信メール一覧画面が表示されます。





■FOMA端末を閉じているときは



プライベートウィンドウに表示されます。

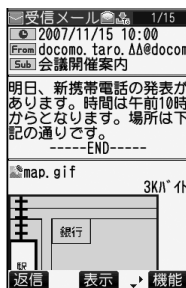
を押すと受信したiモードメールの受信日時、送信元、題名が表示されます。(P.31参照)

お知らせ


- iモードメール1件につき、添付ファイルも含めて最大100Kバイトまで自動受信できます。100Kバイトを超える添付ファイルは、iモードセンターから手動で取得できます。(P.247参照)
- 受信メールの最大保存件数や最大保存容量を超えた場合は、「ゴミ箱」フォルダのメール、古い受信メールの順に上書きされます。ただし、未読または保護されている受信メールは上書きされません。
- FOMA端末に保存されている未読または保護されている受信メールの合計が最大保存件数になった場合は、新しいメールを受信できず、「 (黒色)」が表示されます。iモードメールを受信するには、「 (黒色)」が消えるまで受信メールを削除するか、未読のメールを読むか、保護を解除してから「iモード問い合わせ」を行ってください。
- iモードメールではメロディや静止画像などを添付ファイルとして受信できます。対応していない添付ファイルは受信は可能ですが表示はできません。
- To、Cc、Bccを設定できる端末からメールが送信された場合、自分がTo、Cc、BccのどれにあてはまるかFOMA端末で確認できます。
- 以下のような場合にメールを受信したときは、iモードセンターに保管されます。
 - ・電源OFFのとき
 - ・テレビ電話中
 - ・セルフモード設定中
 - ・圏外るとき
 - ・赤外線通信中
 - ・FirstPassセンター接続中
 - ・プッシュトーク通信中
 - ・おまかせロック中
 - ・お預かりセンターに接続中
 - ・保護または未読メールにより、受信BOXの容量が満杯のとき
- iモードセンターにiモードメールが保存されているときは、「 (白色)」が、iモードセンターのiモードメールが一杯のときは、「 (黒色)」が表示されます。

新着 iモードメールを表示する

1 受信結果画面▶メール▶表示したいiモードメールを選択



■iモードメール表示切替機能

iモードメールの詳細画面(本文)を表示しているときに「」を1秒以上押し文字の大きさを変更できます。詳細画面以外では標準表示になります。(P.263参照)

お知らせ

- 正しく表示できない文字はスペースなどで表示されます。
- iモードメールの本文が受信可能な文字数を超えた場合は、本文の最後に「/」または「//」が挿入され、超えた部分が自動的に削除されます。
- メール表示時に自動的に表示される静止画は正しく表示できない場合があります。また、画像サイズがディスプレイより大きい場合は、縦横比を保ったまま縮小して表示されます。
- パソコンなどから送信された装飾付きのメール（HTMLメール）を受信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。

<キラリメール>

キラリメールを受信したときは

キラリメールとは、メール本文中のキラリメール対応絵文字に合わせて着信／充電ランプが光る機能です。メール受信時、メールの詳細画面表示時、メール作成中のプレビュー表示時に着信／充電ランプが光りません。

●メール受信時

- ・iモードメール、SMSに関わらず、対応絵文字が含まれていれば光ります。
- ・複数のメールを同時に受信したときは、最後に受信したメールに対して光ります。
- ・通常の着信／充電ランプが点滅したあと光ります。
- ・公共モード（ドライブモード）中、通話中に受信した場合は光りません。

●メールの詳細画面表示時

- ・メロディが添付または貼り付けられている場合は、メロディ再生後に光ります。
- ・詳細画面以外に移ったときは、点灯や点滅は中断されます。
- ・メール連動型 i アプリでメールを表示した場合は光りません。

●メール作成中のプレビュー表示時

- ・「キラリメール設定」の設定に関わらず光ります。

■着信／充電ランプの点灯や点滅を確認するには受信メール詳細画面、送信メール詳細画面、メール作成画面、送信プレビュー表示の画面で(✕)を押します。

- 受信メール詳細画面、送信メール詳細画面、送信プレビュー表示の画面で(機能)を押して「キラリメール確認」を選択しても確認できます。
- 「キラリメール設定」の設定に関わらず確認できます。
- メール作成画面で確認した場合は、いずれかのボタンを押すと点灯や点滅は停止します。

■キラリメール対応絵文字一覧

絵文字	ランプ色	光りかた	絵文字	ランプ色	光りかた
✕	白	A	↑	黄	C
👁️	白	A	👁️	黄	C
👁️	白	A	👁️	黄	C
👁️	白	B	👁️	緑	C
👁️	白	C	👁️	水色	A
👁️	白	C	👁️	水色	C
zzz	白	C	👁️	水色	C
👁️	白	C	👁️	水色	C
👁️	赤	A	👁️	青	A
👁️	赤	A	👁️	青	C
👁️	赤	A	👁️	青	C
👁️	赤	B	👁️	青	C
👁️	赤	C	👁️	青	C
👁️	赤	C	👁️	ピンク	A
👁️	赤	C	👁️	ピンク	C
👁️	黄	A	👁️	ピンク	C
👁️	黄	C	👁️	ピンク	C
👁️	黄	C	👁️	ピンク	C
👁️	黄	C	👁️	グラデーション	C

- 光りかたA:約1秒間速く点滅
 - 光りかたB:約1秒間点灯
 - 光りかたC:約2秒間ゆっくり点滅
- ※ランプ色はイメージです。

お知らせ

- 点灯中や点滅中に着信などがあつた場合は中断されます。

キラリメール設定

お買い上げ時

すべてチェックあり

キラリメールを受信したり表示したときに、対応絵文字に合わせて着信／充電ランプが光るかどうかを設定します。

1 待受画面▶️(📧)▶️メール設定

▶️キラリメール設定

▶️設定したい項目にチェック

▶️(📧) (完了)

自動表示設定... キラリメールの詳細画面を表示したときに着信／充電ランプが光ります。

着信時設定... キラリメールを受信したときに着信／充電ランプが光ります。

<メール選択受信>

iモードメールを選択して受信する




iモードセンターに保管されているiモードメールのタイトルなどを確認し、受信するメールを選択したり、受信前にiモードセンターでメールを削除できます。

メール選択受信をご利用になるためには、あらかじめ「メール選択受信設定」を「ON」に設定します。




1 待受画面▶ ()

▶メール選択受信

引き続き、「ご利用ガイドブック(iモード<FOMA>編)」の手順に従って操作してください。

- 「メール選択受信設定」が「OFF」の場合は、「ON」に設定する旨の画面が表示されます。
 (**選択**) を押し、「メール選択受信設定」を設定できます。
-  ▶  ▶ i Menu ▶ メニュー / 検索
▶ 「メール選択受信」の操作を行ってもメール選択受信画面が表示されます。

お知らせ

- メール選択受信設定を「ON」に設定した場合は、自動的にiモードメールを受信できません。送られてきたiモードメールはiモードセンターに保管され、「」が表示されます。その際、メール着信音は鳴らずマナーモードやバイブレーションを設定していても振動しません。受信するには「メール選択受信」を行ってください。
- メール選択受信設定を「ON」に設定していても「iモード問い合わせ」を行うとすべてのメールを受信しますので、受信したくない場合には、問い合わせたい項目から「メール」を外してご利用ください。(P.246参照)
- メール選択受信画面を表示した場合、「」のアイコンは消灯します。また、電源を切ったり、メール画面を表示した場合なども「」のアイコンは消灯します。
- SMSは選択して受信できません。

メール選択受信設定

お買い上げ時	OFF
--------	-----

iモードメールを選択受信するかどうかを設定します。


1 待受画面▶ () ▶ メール設定


▶メール選択受信設定▶ON・OFF

<iモード問い合わせ>




iモードメールがあるかどうかを問い合わせる

iモードセンターに届いたiモードメールやメッセージR/Fは自動的にFOMA端末へ送信されますが、FOMA端末の電源が入っていないときや、圏外などで受信できないとき、またはメール選択受信設定が「ON」のときは、iモードセンターに保管されます。






「 (白色)」が表示された場合は、iモードセンターへ問い合わせを行い、それらを受信します。

「」が表示された場合は、「メール選択受信」参照。







1 待受画面▶ (1秒以上)

「 (白色)」と「 (白色)・ (白色)」が点滅して「問い合わせ中」と表示され、iモードメールやメッセージR/Fを受信します。

問い合わせ結果には、新しく受信したiモードメールとメッセージR/Fの件数を表示します。

-  ▶  ▶  ▶ iモード問い合わせ」の操作を行っても問い合わせできます。
- 受信を途中で中止する場合は、「 (中止)」または「 (1秒以上)」を押します。ただし、タイミングにより受信されることがあります。




お知らせ

- 「 (黒色)」・「 (黒色)・ (黒色)」・「 (黒色)」などのアイコンが表示されたときは、FOMA端末はこれ以上iモードメールやメッセージR/Fを受信できません。不要なメールやメッセージを削除するか、未読のメールやメッセージを読むか、保護を解除してください。(読んだり、保護を解除したりしたメールやメッセージは、古いものから順に自動的に上書きされます。)
- iモードセンターにiモードメールが保管されている場合でも、そのことを示すアイコン「 (白色)」や、iモードセンターのiモードメールが一杯になっていることを示すアイコン「 (黒色)」が表示されることがあります。(FOMA端末の電源が入っていないときにセンターに届いた場合など)
- 問い合わせをする項目を「iモード問い合わせ設定」で選択できます。
- 本機能でSMSは受信できません。SMSは「SMS問い合わせ」で受信してください。

i モード問い合わせ設定

お買い上げ時	すべてチェックあり
--------	-----------

「i モード問い合わせ」をするときに問い合わせる項目をi モードメール、メッセージR、メッセージFの中から設定します。

- 1   **アプリケーション通信設定**
 - ▶ i モード問い合わせ設定
 - ▶ 問い合わせたい項目にチェック
 - ▶  (完了)

お知らせ

- メッセージRやメッセージFをi モード問い合わせで受信したくない場合は、「□」にしてご利用ください。


受信した i モードメールに返信する

返信・引用返信



送信元に返信します。「引用返信」では、受信した i モードメールの本文を引用して返信できます。SMSは引用返信できません。

1 受信メール一覧画面・受信メール詳細画面

▶  (機能) ▶ 返信・引用返信

- 受信メール詳細画面表示中は、 (返信) を押しでも返信できます。
- 自分以外に同報先があるときは、送信元のみ返信するか、すべての宛先に返信するかを選択できます。「送信元へ」または「すべてへ」を選択します。
- 引用符(P.264参照)は、引用返信する i モードメールの本文の先頭にひとつだけ付けます。

2 題名、本文を入力して送信する

i モードメールを選択していた場合はP.232手順3へ進みます。SMSを選択していた場合はP.270手順3へ進みます。送信すると「」が「」になります。

参照返信






画面上にメール本文入力画面、画面下に受信メール詳細画面が表示され、受信メールを参照しながら本文を入力できます。SMSは参照返信できません。

1 受信メール一覧画面・受信メール詳細画面



▶  (機能) ▶ 参照返信

- 自分以外に同報先があるときは、送信元のみ返信するか、すべての宛先に返信するかを選択できます。「送信元へ」または「すべてへ」を選択します。


2 本文を入力

-  を押しごとにメール本文入力画面の操作と受信メール詳細画面の操作を切り替えることができます。 (機能) を押して「ウィンドウ切替」を選択しても切り替わります。
-  を1秒以上押しと、本文のプレビューを表示できます。 (閉) を押しすと元の画面に戻ります。
- メール本文入力画面を全画面に表示するには、 (機能) を押して「全画面／参照切替」を選択します。もう一度操作すると画面下に受信メール詳細画面が表示されます。

3 題名を入力して送信する

P.232手順3へ進みます。送信すると「」が「」になります。

お知らせ

- 返信できない送信元(メールアドレスが半角文字で50文字を超えているときなど)には「」が表示されます。
- 返信または引用返信、参照返信する際は題名に「Re:」が追加されます。題名の文字数が全角文字で15文字を超えたときは、超えた部分が削除されます。(すでに「Re:」が付いているときは「Re2:」となり、「Re99:」まで付きます。)
- i モードメール本文に、貼り付けデータがある場合、返信をしても貼り付けデータは引用できません。また、データリンクソフト使用時や赤外線通信時も貼り付けデータは引用できません。貼り付けデータについては、P.251参照。
- メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されている画像がデコメールの本文に挿入されている場合、画像が削除されて返信されます。

受信した i モードメールを転送する

i モードメールやSMSを他の人に転送できます。

1 受信メール一覧画面・受信メール詳細画面

▶ (機能) ▶ 転送

2 宛先を入力して送信する

i モードメールを選択していた場合はP.232手順2へ進みます。

SMSを選択していた場合はP.270手順2へ進みます。

送信すると「」が「」に変わります。

お知らせ

- 転送する際は題名に「Fw:」が追加されます。題名の文字数が全角文字で15文字を超えたときは、超えた部分が削除されます。(すでに「Fw:」が付いているときは「Fw2:」となり、「Fw99:」まで付きます。)
- 取得されていないファイルがある i モードメールを転送すると、ファイルの情報は削除されます。
- i モードメール本文に、貼り付けデータがある場合、転送しても貼り付けデータは引用できません。また、データリンクソフト使用時や赤外線通信時も貼り付けデータは引用できません。貼り付けデータについては、P.251 参照。
- FOMA端末外への出力が禁止されているデータを含むトルカ(詳細)が添付されているメールを転送する場合、添付ファイルは詳細を取得する前のトルカになります。
- microSDメモリーカード内に保存されているメールを転送する場合は、添付ファイルは削除されます。

ファイルが添付または貼り付けられた i モードメールを受信したときは

FOMA端末では、2Mバイトまでの添付ファイルを受信できます。ただし、100Kバイトを超えるファイルは添付ファイルの情報だけが受信されますので、改めて i モードセンターから取得する必要があります。

FOMA端末が対応しているのは以下のファイルです。

- ・静止画
- ・動画 / i モーション
- ・メロディ
- ・トルカ
- ・電話帳
- ・スケジュール
- ・PDF
- ・ToDo
- ・Bookmark

上記以外のファイルはFOMA端末で再生・表示できません。「SDその他ファイル」内の任意のフォルダに保存するか、または i モードメールで転送できません。

「添付ファイル優先受信」で受信するファイルを選択できます。

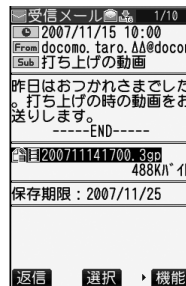
- 複数のデータが貼り付けされている場合、その貼り付けデータ自体が表示されないことがあります。

選択受信添付ファイルを取得する

i モードセンターに保管されている未取得添付ファイルを取得します。

1 受信メール詳細画面

▶ 取得前の添付ファイルを選択



取得完了後、ファイルが再生 / 表示されます。

- 取得しながら再生できる i モーションの場合は、取得中に i モーションが再生されます。

お知らせ

- 受信BOX内の空き容量が添付ファイルより少ないときは取得できません。

添付または貼り付けられたファイルを再生／表示する

取得済みの添付または貼り付けられたファイルを再生または表示できます。

1 送信メール詳細画面・受信メール詳細画面 ▶ 添付ファイルを選択

ファイルが再生または表示されます。

- 電話帳、スケジュール・ToDo、ブックマーク、FOMA端末では対応していないファイルの場合は、保存するかどうかの確認画面が表示されます。

お知らせ

- 送信元がFOMA P903iTV以外の場合、送られてきたメロディが正しく再生できない場合があります。
- 100Kバイト未満の静止画が添付されている場合は、メール表示時に1件目のファイルのみ自動表示されます。ただし、メール本文に画像が挿入されている場合や、デコメ絵文字が使用されている場合は、自動表示されません。
- iモードメール内で表示される静止画のサイズはQXGA(1536×2048)サイズまでです。ただし、画像のサイズがディスプレイより大きいときは、縮小して表示されます。
- 100Kバイトを超えるメロディの場合は再生できません。
- トルカの場合1Kバイト、トルカ(詳細)の場合100Kバイトを超えていると表示できません。

添付または貼り付けられたファイルを保存する

取得済みの添付または貼り付けられたファイルを保存できます。ファイルによっては着信音に設定できたり、待受画面やウェイクアップ画面などに設定できます。

1 送信メール詳細画面・受信メール詳細画面 ▶ 添付ファイルを選んで(機能)

▶ データ保存 ▶ YES

- FOMA端末では対応していないファイルの場合は、「SDその他ファイル」内の保存先フォルダに保存されます。操作が終了します。
- FOMA端末に対応しているファイルでも、サイズが大きすぎたり無効なデータのファイルなど、ファイルによってはFOMA端末に保存できないものがあります。この場合microSDメモリーカードに保存するかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は「SDその他ファイル」内の保存先フォルダに保存されます。
- 添付ファイルによっては、一部登録できない旨の確認画面が表示される場合があります。

2 保存したい保存先またはフォルダを選択

メロディの場合はP.213「メロディダウンロード」手順2へ進みます。

静止画の場合はP.212手順2へ進みます。

iモードの場合はP.225手順2へ進みます。

- 保存されているファイルがいっぱいのときはP.215参照。

お知らせ

- 100Kバイトを超えるメロディの場合、FOMA端末には保存できません。
- トルカの場合1Kバイト、トルカ(詳細)の場合100Kバイトを超えていると、FOMA端末には保存できません。

<受信BOX><送信BOX><保存BOX> 受信／送信／保存BOXのメール を表示する

受信BOXのメールを表示する

受信したiモードメールは、SMSと合わせて最大1000件まで保存できます。

受信したiモードメールやSMSを確認できます。

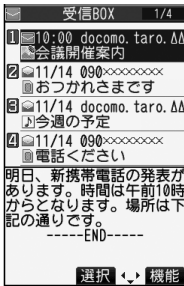
1 待受画面▶(機能)▶受信BOX ▶フォルダを選択



受信フォルダ一覧画面

- 「(機能)▶」の操作を行ってもメールメニューが表示されません。







2 メールを選択



受信メール一覧画面



受信メール詳細画面

- 未読のメールを選択した場合は「 (ピンク)」が「」に変わります。
-  で他のメールを確認できます。
- メールの本文が長い場合は で画面をスクロールして確認できます。また、 や を押すと画面単位でスクロールします。
- メロディが添付されている場合は、自動的に再生されます。「開封時メロディ再生設定」で変更できます。



送信BOXのメールを表示する

送信した i モードメールやSMSは合わせて最大400件まで保存できます。
送信した i モードメールやSMSを確認できます。

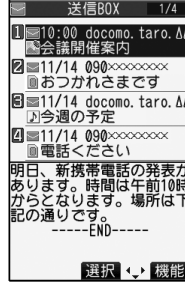
1 待受画面 () >> 送信BOX ▶ フォルダを選択



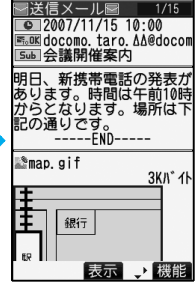
送信フォルダ一覧画面

- 「 >> 」の操作を行った場合もメールメニューが表示されます。





2 メールを選択



送信メール一覧画面



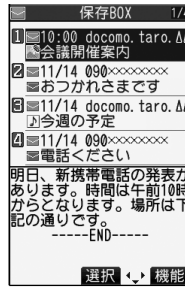
送信メール詳細画面

-  で他のメールを確認できます。
- メールの本文が長い場合は で画面をスクロールして確認できます。また、 や を押すと画面単位でスクロールします。



保存BOXのメールを表示する

送信せずに保存してある i モードメールやSMSを編集して送信できます。
i モードメールとSMSを合わせて最大20件まで保存できます。

1 待受画面 () >> 保存BOX



保存メール一覧画面

- 「 >> 」の操作を行った場合もメールメニューが表示されます。

2 メールを選択

i モードメールを選択していた場合はP.232手順2へ進みます。
SMSを選択していた場合はP.270手順2へ進みます。

お知らせ

- i アプリメール用フォルダを選択すると、それに対応するメール連動型 i アプリが起動します。

■お願い■

FOMA端末の故障・修理やその他の取扱いによって、保存内容が消失してしまう場合があります。当社としては責任を負いかねますので、万が一に備え、FOMA端末に保存した内容は、別にメモを取ったり、microSDメモリーカード(P.351参照)を利用して保管することをおすすめします。パソコンをお持ちの場合は、ドコモケータイdatalink(P.437参照)やデータリンクソフト(P.477参照)とFOMA USB接続ケーブル(別売)を利用して、パソコンに保管できます。

受信／送信／保存メール一覧画面・詳細画面の見かた

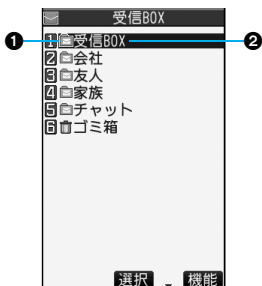
■メールメニュー



アイコンには以下のマークが付くことがあります。

	受信BOXに未読メールあり
	送信BOXに送信に失敗したメールあり 保存BOXに保存メールあり
	「メールセキュリティ設定」設定中(チャットメールにも表示されます。)

■受信フォルダー一覧画面

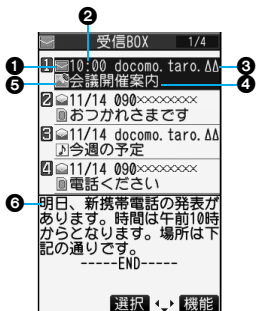


- ①フォルダの状態
未読のメールがあるときは「NEW」、メールセキュリティを設定すると「」が表示されます。

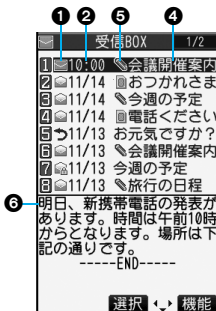
	通常のフォルダ
	i アプリメール用フォルダ
	ゴミ箱フォルダ

- ②フォルダ名

■受信メール一覧画面と受信メール詳細画面



受信メール一覧画面
2行表示(本文あり)の場合



受信メール一覧画面
1行表示(本文あり)の場合



受信メール詳細画面

①メールの状態やタイプ

保護設定すると「」が表示されます。

	未読メール
	既読メール
	転送済みメール

	返信済みメール
	受信したメールのタイプ (詳細画面のみ)

②受信した時刻や日付

メール一覧画面では、当日受信したメールは時刻が表示され、前日までに受信したメールは日付が表示されます。詳細画面では、受信した日時が表示されます。

③送信元・同報先の電話番号またはメールアドレス

電話番号またはメールアドレスが電話帳に登録されているときは、電話帳に登録されている名前が表示されません。

	送信元メールアドレス(詳細画面のみ)
	返信できない送信元メールアドレス(詳細画面のみ)
	同報メールアドレス(詳細画面のみ)
	返信できない同報メールアドレス(詳細画面のみ)

④題名

SMSの場合は、本文の最初の部分が表示されます。(詳細画面では「SMS」と表示されます。)

	FOMA端末内のSMS
	FOMAカード内のSMS

⑤添付または貼り付けられているデータ

詳細画面ではデータの容量も表示されます。

<受信メール一覧画面(2行表示の場合)と受信メール詳細画面>

「添付ファイル削除」するとアイコンに「」が付きます。(詳細画面のみ)

	メロディデータ
	画像データ
	挿入画像データ(一覧画面のみ)
	i モーションデータ
	トルカデータ
	PDFデータ
	電話帳データ
	スケジュールまたはToDoデータ
	ブックマークデータ
	その他ファイルデータ

	取得前の添付データ(詳細画面のみ)
	取得途中で中断された添付データ(詳細画面のみ)
	取得に失敗した添付データ(詳細画面のみ)
	i アプリ起動情報(一覧画面のみ)
	i アプリメール(一覧画面のみ)
	複数のデータ(一覧画面のみ)
	複数の貼付データ
	FOMAカード動作制限機能がかかっているデータ

<受信メール一覧画面(1行表示の場合)>

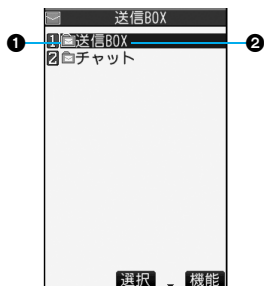
	添付データ
	i アプリメール

	FOMAカード動作制限機能がかかっているデータ
--	-------------------------

⑥本文

「メール一覧表示設定」で「2行表示」や「1行表示」に設定している場合、受信メール一覧画面に本文は表示されません。

■送信フォルダ一覧画面



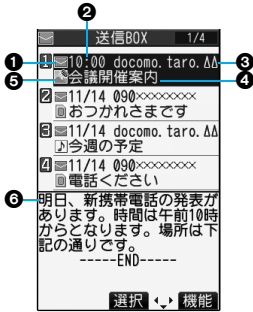
①フォルダの状態

メールセキュリティを設定すると「」が表示されます。

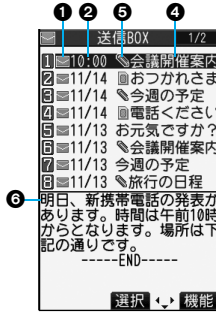
	通常のフォルダ
	i アプリメール用フォルダ

②フォルダ名

■送信メール一覧画面と送信メール詳細画面



送信メール一覧画面
2行表示(本文あり)の場合






送信メール一覧画面
1行表示(本文あり)の場合





送信メール詳細画面

①メールの状態

保護設定すると「」が表示されます。

 (ピンク)	送信に成功したメール
	送信に失敗したメール
	すべての宛先に送信できた同報メール


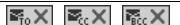
 (グレー)	一部の宛先に送信できた同報メール
 (ピンク)	すべての宛先に送信できなかった同報メール

②送信した時刻や日付

メール一覧画面では、当日送信したメールは時刻が表示され、前日までに送信したメールは日付が表示されます。詳細画面では、送信した日時が表示されます。




③送信先の電話番号またはメールアドレス

電話番号またはメールアドレスが電話帳に登録されているときは、電話帳に登録されている名前が表示されます。

	送信に成功したメールアドレス(詳細画面のみ)
	送信に失敗したメールアドレス(詳細画面のみ)

④題名


SMSの場合は、本文の最初の部分が表示されます。(詳細画面では「SMS」と表示されます。)














 (青色)	FOMA端末内のSMS		SMS送達通知受信済み (一覧画面(2行表示)と詳細画面のみ)
	FOMAカード内のSMS		

⑤添付されているデータ



詳細画面ではデータの容量も表示されます。


<送信メール一覧画面(2行表示の場合)と送信メール詳細画面>

「添付ファイル削除」するとアイコンに「」が付きます。(詳細画面のみ)

	メロディデータ		スケジュールまたはToDoデータ
	画像データ		ブックマークデータ
	挿入画像データ(一覧画面のみ)		その他ファイルデータ
	i モーションデータ		i アプリメール(一覧画面のみ)
	トルカデータ		複数のデータ(一覧画面のみ)
	PDFデータ		FOMAカード動作制限機能がかかっているデータ
	電話帳データ		

<送信メール一覧画面(1行表示の場合)>

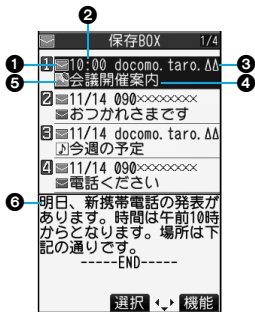
	添付データ
	i アプリメール

	FOMAカード動作制限機能がかかっているデータ
--	-------------------------

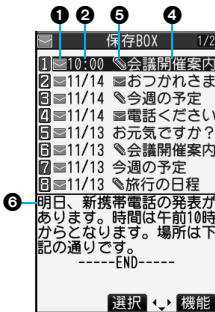
③本文

「メール一覧表示設定」で「2行表示」や「1行表示」に設定している場合、送信メール一覧画面に本文は表示されません。

■保存メール一覧画面





2行表示(本文あり)の場合



1行表示(本文あり)の場合

①メールの状態

	(ピンク) 通常のメール
	同報メール

②保存した時刻や日付


メール一覧画面では、当日保存したメールは時刻が表示され、前日までに保存したメールは日付が表示されます。

③送信先の電話番号またはメールアドレス

電話番号またはメールアドレスが電話帳に登録されているときは、電話帳に登録されている名前が表示されます。








④題名






SMSの場合は、本文の最初の部分が表示されます。

	(青色) SMSを示す
---	-------------



⑤添付されているデータ

<2行表示の場合>

	メロディデータ
	画像データ
	挿入画像データ
	i モーションデータ
	トルカデータ
	PDFデータ
	電話帳データ

	スケジュールまたはToDoデータ
	ブックマークデータ
	その他ファイルデータ
	複数のデータ(一覧画面のみ)
	FOMAカード動作制限機能がかかっているデータ

<1行表示の場合>

	添付データ
	FOMAカード動作制限機能がかかっているデータ

③本文




「メール一覧表示設定」で「2行表示」や「1行表示」に設定している場合、保存メール一覧画面に本文は表示されません。


お知らせ

- 送信先や送信元の電話番号またはメールアドレスが、電話帳に登録されている内容と一致した場合は、名前で表示されます。送信元が「電話番号@docomo.ne.jp」の場合、電話帳のメールアドレス欄に「電話番号@docomo.ne.jp」を登録していても名前表示されません。電話番号のみを登録すると名前表示されます。
- 送信元や送信先の電話番号またはメールアドレスが、シークレット登録された電話帳と一致した場合は、名前で表示されません。シークレットモードもしくはシークレット専用モードに設定すると名前が表示されます。送信元や送信先の電話番号またはメールアドレスが、シークレット登録されていない電話帳と一致しても、シークレット専用モードに設定していると、名前で表示されません。シークレットモードに設定するかシークレット専用モードを解除すると名前で表示されます。

メールを管理する

受信フォルダー一覧画面・送信フォルダー一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
フォルダ追加	<p>新規フォルダを追加します。「受信BOX」フォルダ・「送信BOX」フォルダ・「チャット」フォルダ・「ゴミ箱」フォルダ・i アプリメール用フォルダ以外にそれぞれ22件までフォルダを追加できます。</p> <p>▶ フォルダ名を入力</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全角10文字まで、半角20文字まで入力できます。
自動振分け設定	<p>フォルダに振分け条件を設定します。(P.260参照)</p>
再振分け	<p>「自動振分け設定」で設定した振分け条件に従ってメールを再振分けします。</p> <p>▶ YES</p> <ul style="list-style-type: none"> ● メールセキュリティ(P.254参照)が設定されているフォルダがある場合は、端末暗証番号の入力が必要です。
フォルダ名編集	<p>フォルダ名を編集します。追加したフォルダのみ編集できます。</p> <p>▶ フォルダ名を編集</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全角10文字まで、半角20文字まで入力できます。
メールセキュリティ	<p>端末暗証番号を入力しないとフォルダ内を表示できないように設定します。</p> <p>▶ 端末暗証番号を入力▶ YES</p> <p>フォルダが「」になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 解除する場合も同様の操作を行います。
フォルダ削除	<p>フォルダを削除します。フォルダ内のメールもシークレットメールを含めてすべて削除されます。</p> <p>▶ 端末暗証番号を入力▶ YES</p>
フォルダ並び替え	<p>フォルダの順番を変更できます。追加したフォルダ、i アプリメール用フォルダのみ並べ替えできます。</p> <p>▶  でフォルダの順番を変更</p> <p>▶  (選択)</p>




機能メニュー	操作・補足
保存件数確認	<p>受信メール</p> <p>全件... 全受信フォルダ内の総メール件数*</p> <p>未読... 全受信フォルダ内の未読メール件数*</p> <p>保護... 全受信フォルダ内の保護メール件数</p> <p>送信メール</p> <p>全件... 全送信フォルダ内の総メール件数*</p> <p>保護... 全送信フォルダ内の保護メール件数</p> <p>FOMAカード(UIM)</p> <p>受信... FOMAカード内の受信SMS件数</p> <p>送信... FOMAカード内の送信SMS件数</p> <p>※FOMAカード内のSMS件数、各フォルダのメール件数を含みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 確認が終われば  を押します。
フォルダ内表示	<p>フォルダ内のメールを表示します。i アプリ用メールフォルダを「フォルダ内表示」すると、メール連動型 i アプリを起動することなくフォルダ内のメールを表示できます。</p>
赤外線全件送信	<p>赤外線で全件送信します。(P.364参照)</p>
iC全件送信	<p>iC通信で全件送信します。(P.366参照)</p>
既読メール全削除	<p>全受信フォルダ内の既読メールをシークレットメールを含めてすべて削除します。FOMAカード内の既読SMSもすべて削除されます。</p> <p>▶ YES</p>
受信メール全削除	<p>全受信フォルダ内のメールをシークレットメールを含めてすべて削除します。FOMAカード内の受信SMSもすべて削除されます。</p> <p>▶ 端末暗証番号を入力▶ YES</p>
送信メール全削除	<p>全送信フォルダ内のメールをシークレットメールを含めてすべて削除します。FOMAカード内の送信SMSもすべて削除されます。</p> <p>▶ 端末暗証番号を入力▶ YES</p>





お知らせ





- <再振分け>
- 「チャット」フォルダ、「ゴミ箱」フォルダのメールは振分けされません。
- <メールセキュリティ>
- メールセキュリティが設定されたフォルダは、削除またはフォルダ名編集できません。





お知らせ	
<フォルダ削除>	
<ul style="list-style-type: none"> ●対応するメール連動型 i アプリがある場合、i アプリメール用フォルダは削除できません。ソフトがない場合は i アプリメール用フォルダを削除できますが、送信フォルダ一覧画面、受信フォルダ一覧画面に作成されたフォルダがともに削除されます。 	

受信メール一覧画面・送信メール一覧画面・保存メール一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
返信 [受信メールのみ]	返信します。(P.246参照)
引用返信 [受信メールのみ]	引用して返信します。(P.246参照)
参照返信 [受信メールのみ]	受信メールを見ながら返信します。(P.246参照)
転送 [受信メールのみ]	転送します。(P.247参照)
再編集 [送信メールのみ]	送信したメールを再編集して送信します。 i モードメールを選択していた場合はP.232手順2へ進みます。 SMSを選択していた場合はP.270手順2へ進みます。
フォルダ移動 [受信メール・送信メール]	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 移動先のフォルダを選択 ▶ 移動したいメールにチェック ▶  (完了) ▶ YES
メール検索 (送信元検索) [受信メールのみ]	送信元のメールアドレスや電話番号からメールを検索します。 ▶ 送信元検索 ▶ 項目を選択 電話帳 ... 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。 受信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。 送信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。 直接入力 ... メールアドレスや電話番号を入力します。 ●半角50文字まで入力できます。

機能メニュー	操作・補足
メール検索 (宛先検索) [送信メールのみ]	宛先のメールアドレスや電話番号からメールを検索します。 ▶ 宛先検索 ▶ 項目を選択 電話帳 ... 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。 送信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。 受信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。 直接入力 ... メールアドレスや電話番号を入力します。 ●半角50文字まで入力できます。
メール検索 (題名検索) [受信メール・送信メール]	題名からメールを検索します。 ▶ 題名検索 ▶ 題名を入力 ●全角15文字まで、半角30文字まで入力できます。
全表示 [受信メール・送信メール]	メール検索・ソート機能・フィルタ機能を行ったあと、すべてのメールを「新しい順」で表示します。
送信+受信メール [受信メール・送信メール]	選択または表示中の送信元や宛先との送受信履歴を表示します。日付・時刻の新しい順に1000件まで表示します。 ▶ 送信元または宛先を選択 対象の送受信メールが表示されます。 ◀ ... 送信メール ▶ ... 受信メール ●履歴を選択すると受信メール詳細画面または送信メール詳細画面を表示できます。  を押すと元の画面に戻ります。
ソート [受信メール・送信メール]	表示される順番を変更します。 ▶ 順番を選択
フィルタ [受信メール・送信メール]	条件に合うメールのみを表示します。 ▶ 種類を選択
一覧表示切替	一覧画面で表示する内容を選択します。送信元や宛先を電話帳に登録されている名前で表示するか、メールアドレスや電話番号で表示するかも選択できます。 ▶ 表示する内容を選択 ●  を押しても切り替えることができます。

機能メニュー	操作・補足
全件既読 [受信メールのみ]	フォルダ内の未読メールを既読メールに変更します。 メール検索機能やフィルタ機能でメールを表示させているときは、表示されているメールのみ既読メールになります。 ▶YES
保護/保護解除 [受信メール・送信メール]	メールを上書き・削除されないように保護します。受信メール、送信メールともに全件保護できます。(受信メール1000件、送信メール400件) 保護すると「  」が表示されます。 ●保護を解除する場合も同様の操作を行います。 ●受信メール詳細画面や送信メール詳細画面で「  」を押しても、保護/保護解除が切り替わります。
選択保護/保護解除 [受信メール・送信メール]	▶保護したいメールにチェック/保護解除したいメールのチェックを外す ▶  (完了) ●すでに保護されているメールにはチェックが付いています。
カラーラベル [受信メール・送信メール]	受信メール一覧画面や送信メール一覧画面の文字に色を付け分別できます。「指定なし」を選択すると通常の文字色になります。 ▶カラーを選択
赤外線送信	赤外線で1件送信します。(P.363参照)
赤外線全件送信 [保存メールのみ]	赤外線で全件送信します。(P.364参照)
iC送信	iC通信で1件送信します。(P.366参照)
iC全件送信 [保存メールのみ]	iC通信で全件送信します。(P.366参照)
microSDへコピー	microSDメモリーカードへ1件コピーします。(P.353参照)
お預かりセンターに保存	FOMA端末内に保存されているメールをお預かりセンターに保存します。なお、電話帳お預かりサービスはお申し込みが必要な有料サービスです。 ▶端末暗証番号を入力 ▶保存したいメールにチェック ▶  (完了) ▶YES ●10件まで選択できます。 ●受信メール詳細画面、送信メール詳細画面表示中は、メールをチェックする操作は不要です。

機能メニュー	操作・補足
FOMAカード操作 [受信メール・送信メール]	FOMAカードまたはFOMA端末(本体)へコピー、移動します。(P.409参照)
メール情報 [受信メールのみ]	送信元のメールアドレスや電話番号、受信日時、題名を確認します。 ●確認が終われば「  」を押します。
保存件数確認	受信メールフォルダ内フォルダ内の総メール件数*1 未読...フォルダ内の未読メール件数*1 保護...フォルダ内の保護メール件数 送信メールフォルダ内フォルダ内の総メール件数*2 保護...フォルダ内の保護メール件数 保存メール 全件...保存BOX内の総メール件数 FOMAカード(UIM) 受信...FOMAカード内の受信SMS件数 送信...FOMAカード内の送信SMS件数 ※1「受信BOX」フォルダ選択時はFOMAカード内のSMS件数を含みます。 ※2「送信BOX」フォルダ選択時はFOMAカード内のSMS件数を含みます。 ●確認が終われば「  」を押します。
ゴミ箱へ捨てる [受信メールのみ]	メールを「ゴミ箱」フォルダに移動します。「ゴミ箱」フォルダに移動したメールは、優先的に上書き(消去)されます。 ▶ゴミ箱に捨てるメールにチェック ▶  (完了) ▶YES
削除	▶YES
選択削除	▶削除したいメールにチェック ▶  (完了) ▶YES
既読削除 [受信メールのみ]	フォルダ内の既に読んだメールをすべて削除します。 ▶YES
SMS送達通知全削除 [受信メールのみ]	SMS送達通知をすべて削除します。メール検索機能やフィルタ機能でSMS送達通知を表示させているときは、表示されているSMS送達通知のみ削除されます。 ▶端末暗証番号を入力▶YES
全削除	フォルダ内のメールをすべて削除します。 ▶端末暗証番号を入力▶YES

お知らせ	
<メール検索>	
<ul style="list-style-type: none"> ●メール検索の題名検索で「無題」と設定しても、題名が未入力で「無題」と表示されている i モードメールは検索できません。 	
<保護 / 保護解除><選択保護 / 保護解除>	
<ul style="list-style-type: none"> ●「ゴミ箱」フォルダにあるメールは保護できません。 ●送信メールが最大保存件数までである状態で、送信メールを全件保護すると i モードメールの作成ができません。 	
<カラーラベル>	
<ul style="list-style-type: none"> ●microSDメモリーカードへコピーした場合や、FOMAカードへコピー・移動、FOMAカードからコピー・移動した場合、または赤外線送信、iC送信した場合は、カラーラベルは解除されます。 ●FOMAカード内のSMSにカラーラベルを設定した場合、FOMAカードを抜き差しすると、カラーラベルは解除されます。 	
<お預かりセンターに保存>	
<ul style="list-style-type: none"> ●FOMAカードに保存されているSMSは保存できません。 ●メールに添付された以下のデータは保存されません。 <ul style="list-style-type: none"> ・FOMA端末外への出力が禁止されているファイル ・1Kバイトを超えるトルカまたは100Kバイトを超えるトルカ(詳細) ・SDその他ファイル ●圏外の場合は電話帳お預かりサービスを利用できません。 ●電話帳お預かりサービスを契約されていない場合は、その旨をお知らせする画面が表示されます。 ●お預かりセンターに保存したメールは、お預かりセンターのサイトからFOMA端末に保存できます。詳しくは「ご利用ガイドブック(i モード <FOMA>編)」をご覧ください。 	
<ゴミ箱へ捨てる>	
<ul style="list-style-type: none"> ●未読メールをゴミ箱に捨てる、既読メールになります。 	

受信メール詳細画面・送信メール詳細画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
返信 [受信メールのみ]	返信します。(P.246参照)
引用返信 [受信メールのみ]	引用して返信します。(P.246参照)
参照返信 [受信メールのみ]	受信メールを見ながら返信します。(P.246参照)

機能メニュー	操作・補足
再編集 [送信メールのみ]	送信したメールを再編集して送信します。 i モードメールを選択していた場合はP.232手順2へ進みます。 SMSを選択していた場合はP.270手順2へ進みます。
再送信 [送信メールのみ]	送信したメールを再送信します。 ▶YES
キラリメール確認	キラリメールを確認します。(P.244参照)
転送 [受信メールのみ]	転送します。(P.247参照)
保護 / 保護解除	メールを保護 / 保護解除します。(P.256参照)
送信+受信メール	メールの相手との送受信履歴を表示します。(P.255参照)
カラーラベル	メールに色を付けます。(P.256参照)
フォルダ移動	▶移動先のフォルダを選択
コピー	<ul style="list-style-type: none"> ●コピーしたい項目を選択 ●コピーの方法についてはP.446参照。 ●送信元の他に同報先があるとき、または複数の宛先があるときは、コピーしたいメールアドレスや電話番号を選択します。
アドレス登録	送信元や同報先を電話帳に登録します。(P.116参照)
電話帳登録	電話帳に登録します。(P.116参照)
自動振分け登録	送信元や題名を振分け条件に登録します。(P.260参照)
データ保存	データを保存します。(P.248参照)
挿入画像保存	本文に挿入された画像を保存します。(P.240参照)
デスクトップ貼付	デスクトップに貼り付けます。(P.151参照)
テンプレート保存	送受信したデコメールをテンプレートとして保存します。 ▶YES <ul style="list-style-type: none"> ●保存されているテンプレートがいっぱいのときはP.215参照。 ●保存したテンプレートの確認方法についてはP.239参照。
プロパティ	本文に挿入されている画像のファイル名とファイルサイズを表示します。 ▶画像を選択 <ul style="list-style-type: none"> ●確認が終われば「OK」を選択します。

機能メニュー	操作・補足
チャット起動 [受信メールのみ]	送信元のメールアドレスがチャットメンバーに登録され、チャットメールが起動します。 P.266手順2へ進みます。
SMS送達通知表示 [送信メールのみ]	SMSの送信結果や相手に届いた日時などを確認します。SMS送達通知を受信するには、「SMS送達通知設定」を「要求する」に設定してください。
赤外線送信	赤外線で1件送信します。(P.363参照)
iC送信	iC通信で1件送信します。(P.366参照)
microSDへコピー	microSDメモリーカードへ1件コピーします。(P.353参照)
お預かりセンターに保存	メールをお預かりセンターに保存します。(P.256参照)
FOMAカード操作	FOMAカードまたはFOMA端末(本体)へコピー、移動します。(P.409参照)
スクロール設定	スクロールする行数を設定します。(P.262参照)
文字サイズ設定	文字サイズを設定します。(P.263参照)
添付ファイル削除	▶YES
ゴミ箱へ捨てる [受信メールのみ]	メールを「ゴミ箱」フォルダに移動します。「ゴミ箱」フォルダに移動したメールは、優先的に上書き(消去)されます。 ▶YES
削除	▶YES ●(O)を押しても削除できます。
アドレス表示 切替	送信元や宛先を電話帳に登録されている名前で表示するか、メールアドレスや電話番号で表示するかを切り替えます。 ●(5)を押しても切り替わります。

お知らせ

<再送信>

- 送信に失敗したメールは、再送信すると送信済みのメールとして保存されます。すべての宛先に送信失敗している同報メールも、再送信すると送信済みのメールとして保存されます。

<送信アドレス一覧><受信アドレス一覧>

送受信したメールの履歴を表示する

iモードメールやSMSを送受信すると、送信アドレス一覧と受信アドレス一覧にそれぞれ30件まで記憶され、相手のメールアドレスや電話番号を確認できます。同じメールアドレスまたは電話番号との送受信があった場合、古いデータは削除されます。

1

送信アドレス一覧の場合

待受画面▶(O)(1秒以上)



送信アドレス一覧画面

- (F)▶(O)▶発信履歴▶発信履歴▶(機能)▶送信アドレス一覧」の操作を行っても送信アドレス一覧画面が表示されます。
- 最新のデータが一番上に表示されます。
- 送信アドレス一覧画面で(切替)を押すとリダイヤルが表示されます。発信履歴から送信アドレス一覧画面を表示していた場合は、(切替)を押すと発信履歴が表示されます。

受信アドレス一覧の場合

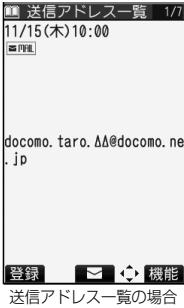
待受画面▶(O)(1秒以上)



受信アドレス一覧画面

- (F)▶(O)▶発信履歴▶着信履歴▶全着信・不在着信▶(機能)▶受信アドレス一覧」の操作を行っても受信アドレス一覧画面が表示されます。
- 最新のデータが一番上に表示されます。
- 受信アドレス一覧画面で(切替)を押すと着信履歴が表示されます。

2 表示したい履歴を選択



送信アドレス一覧の場合

アドレス一覧の詳細画面が表示されます。

- 相手のメールアドレスや電話番号が電話帳に登録されているときは、名前やアイコンなども表示されます。
- 相手の電話番号が通知されなかったSMSの場合は、非通知理由が表示されます。
- 表示されたアドレスにiモードメールを送るには、 () を押してP.232手順3へ進みます。電話番号にSMSを送るには () を押してP.270手順3へ進みます。
- 電話帳に登録する場合は、 () を押します。P.116手順2へ進みます。

送信アドレス一覧・受信アドレス一覧表示中の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
電話帳登録	電話帳に登録します。(P.116参照)
デスクトップ貼付	デスクトップに貼り付けます。(P.151参照)
iモードメール作成	iモードメールを作成します。宛先欄にメールアドレスが入力されます。P.232手順3へ進みます。
SMS作成	SMSを作成します。宛先欄に電話番号が入力されます。P.270手順3へ進みます。

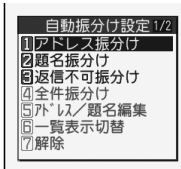
機能メニュー	操作・補足
電話発信	メールアドレスが電話帳に登録されているとき、電話帳の電話番号に音声電話発信、テレビ電話発信、プッシュトーク発信します。 ▶ 発信方法を選択 ●「テレビ電話画像選択」を選択した場合はテレビ電話中に相手に送信する画像を選択します。設定を解除する場合は「設定解除」を選択します。 ●電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目の電話番号に電話をかけます。 ▶ 発信 ●国際電話をかける場合は「国際ダイヤルアシスト」を選択し、国際プレフィックス番号を選択したあと、再度機能メニューから「電話発信」を選択し、上記の操作を行います。(P.67参照) ●発信者番号通知を設定する場合は「発信者番号設定」を選択します。(P.51手順2参照)
リダイヤル表示・発信履歴表示 [送信アドレス一覧のみ]	リダイヤル一覧画面または発信履歴一覧画面を表示します。
着信履歴表示 [受信アドレス一覧のみ]	着信履歴一覧画面を表示します。すべての着信履歴(全着信)を表示します。
1件削除	▶ YES
選択削除	▶ 削除したい履歴にチェック ▶ () ▶ YES
全削除	▶ 端末暗証番号を入力 ▶ YES

<自動振り分け設定>

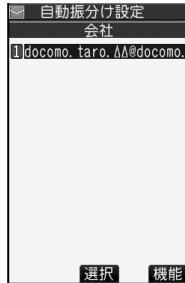
送受信メールを自動的にフォルダに振り分ける

設定した条件に合うメールを、自動的に指定のフォルダに保存します。追加したフォルダ、iアプリメール用フォルダにのみ設定できます。

1 受信フォルダ一覧画面・送信フォルダ一覧画面 ▶ (機能) ▶ 自動振り分け設定



自動振り分けメニュー画面



自動振り分け設定画面

P.260の機能メニュー表の操作を行って自動振り分けを設定します。

すでに振り分け条件が設定されているフォルダを選択した場合は、自動振り分け設定画面が表示されます。

自動振り分け登録

送受信したメールの詳細画面から振り分ける条件とフォルダを設定します。

1 送信メール詳細画面・受信メール詳細画面 ▶ (機能) ▶ 自動振り分け登録 ▶ 以下の操作を行う

項目	操作・補足
アドレス振り分け	表示している送信元や宛先を振り分け条件として設定します。 ▶ フォルダを選択 ●複数の宛先があるときは、アドレスを選択します。
題名振り分け	表示している題名を編集して振り分け条件として設定します。 ▶ 題名を編集 ▶ フォルダを選択

■条件を変更するときは

再設定または上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

「YES」を選択すると以前に設定されていた条件が解除され、新たに再設定されます。

■同じ条件が他のフォルダに設定されているときは変更するかどうかの確認画面が表示されます。

「YES」を選択すると他のフォルダに設定されていた条件は解除され、選択しているフォルダに設定を変更します。

●メールセキュリティがかかっているフォルダに設定されている場合は、設定を変更できません。

■「アドレス振り分け」が設定されているフォルダに別のアドレスを登録するときは

追加するかどうかの確認画面が表示されます。

「YES」を選択すると追加登録されます。

お知らせ


●各フォルダに登録したアドレスの合計が700件まで登録できます。
●複数の条件にあてはまる場合、以下の優先順位で自動振り分けをします。



- ①全件振り分け
- ②題名振り分け
- ③返信不可振り分け・送信失敗振り分け
- ④アドレス振り分け(アドレス参照入力・直接入力)
- ⑤アドレス振り分け(メールグループ参照)
- ⑥アドレス振り分け(グループ参照)

●同報送信した送信メールは、「アドレス振り分け」や「送信失敗振り分け」では振り分けられません。

自動振り分け設定画面の機能メニュー


機能メニュー	操作・補足
アドレス振り分け(アドレス参照入力)	フォルダに振り分けるメールアドレスや電話番号を電話帳や送信・受信アドレス一覧から設定します。 ▶ アドレス参照入力 ▶ 項目を選択 電話帳 ... 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。 送信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して (選択) を押します。 受信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して (選択) を押します。
アドレス振り分け(グループ参照)	フォルダに振り分けるグループを設定します。 ▶ グループ参照 ▶ グループを選択

機能メニュー	操作・補足
アドレス振分け (メールグループ参照)	フォルダに振り分けるメールグループを設定します。 ▶ メールグループ参照 ▶ メールグループを選択
アドレス振分け (直接入力)	フォルダに振り分けるメールアドレスや電話番号を、直接入力します。 ▶ 直接入力 ▶ メールアドレスや電話番号を入力 ● メールアドレスや電話番号は半角50文字まで入力できます。 ● メールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、電話番号のみを入力してください。電話番号のみを入力するとSMSも振り分けることができます。
題名振分け	フォルダに振り分ける i モードメールの題名を入力します。1つのフォルダに設定できる題名は1件です。 ▶ 題名を入力
返信不可振分け	返信不可のメールを振り分けるよう設定します。1つのフォルダにのみ設定できます。
送信失敗振分け	送信に失敗したメールを振り分けるよう設定します。1つのフォルダにのみ設定できます。
全件振分け	i アプリメール用フォルダにすべてのメールを振り分けるよう設定します。受信と送信それぞれ1つの i アプリメール用フォルダにのみ設定できます。「全件振分け」を設定すると、他の振り分け設定は無効となります。 ▶ YES
アドレス/題名 編集	フォルダに設定したメールアドレス、電話番号、題名を編集・登録します。 ▶ メールアドレス、電話番号、題名を編集
一覧表示切替	メールの宛先を電話帳に登録されている名前に表示するか、メールアドレスや電話番号で表示するかを切り替えます。 ▶ 名前表示・アドレス表示 ●  を押しでも切り替えることができます。
解除	振り分け条件を解除します。(自動振分け設定画面から削除されます。) ▶ YES


機能メニュー	操作・補足
選択解除	メールアドレスや電話番号などを選択して解除します。(自動振分け設定画面から削除されます。) ▶ 解除したいメールアドレスや電話番号などにチェック ▶  (完了) ▶ YES ●  を押して名前とメールアドレス(電話番号)を切り替えることができます。
全解除	振り分け条件をすべて解除します。(自動振分け設定画面から削除されます。) ▶ YES

お知らせ

<アドレス振分け(グループ参照)>

- 自動振分け設定画面では、グループ名の前に「」が表示されます。
- FOMAカード内のグループは設定できません。
- 「シークレットモード」「シークレット専用モード」以外の通常モードでシークレットメールを受信した場合は、フォルダに振り分けられません。

<アドレス振分け(メールグループ参照)>

- 自動振分け設定画面では、メールグループ名の前に「」が表示されます。

<題名振分け>

- 題名が複数のフォルダの振り分け条件にあてはまる場合、「受信BOX」や「送信BOX」に最も近いフォルダに振り分けられます。
- 「無題」と設定しても、題名が未入力で「無題」と表示されている i モードメールは振り分けできません。
- SMSは題名振り分けできません。

<全件振分け>

- SMS送達通知やFOMAカードに直接受信したSMSは振り分けられません。

メールグループを作成する

メールアドレスをグループごとに登録します。決まった複数の相手にメールを送信できます。1グループには5件までのメールアドレスが登録できます。グループは20件まで作成できます。




1 電話帳設定

▶メールグループ

▶登録したいメールグループを選択



メールグループ一覧画面

●メールグループにメールアドレスが登録されている場合、画面左下に「」が表示されます。 ()を押すと、選択しているメールグループにiモードメールを送信します。P.232手順3へ進みます。

2 <未登録>を選んで ()を押す



メールグループ詳細画面

●登録済みのメールアドレスを選択すると、メールグループアドレス確認画面が表示されます。







3 メールアドレスを入力

●半角50文字まで入力できます。手順2～手順3を繰り返して複数のメールアドレスを登録します。

メールグループ一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
iモードメール作成	メールグループ宛のiモードメールを作成します。 P.232手順3へ進みます。
グループ名編集	▶メールグループ名を入力 ●全角10文字まで、半角20文字まで入力できます。
グループ名初期化	メールグループ名をお買い上げ時の名前に戻します。 ▶YES




メールグループ詳細画面・メールグループアドレス確認画面の機能メニュー

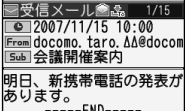
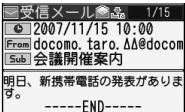
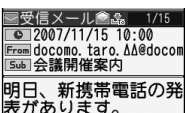
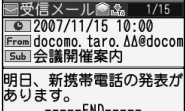
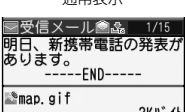
機能メニュー	操作・補足
アドレス編集	P.262手順3へ進みます。 ●  ()を押してもアドレス編集できます。
アドレス参照入力	電話帳、送信アドレス一覧、受信アドレス一覧から電話番号やメールアドレスを呼び出して入力します。 ▶項目を選択 電話帳 ... 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。 送信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  ()を押します。 受信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  ()を押します。
1件削除	▶YES
全削除	▶端末暗証番号を入力▶YES

<メール設定>







iモードメールやSMS(ショートメッセージ)の詳細設定について

1 待受画面▶ ()▶メール設定 ▶以下の操作を行う

項目	操作・補足
スクロール設定	メール詳細画面・メール作成画面・プレビュー表示の画面で  を押したときにスクロールする行数を設定します。 ▶行数を選択 ●送信メールや受信メール表示中は、  ()を押して「スクロール設定」を選択します。
お買い上げ時1行スクロール	

項目	操作・補足
文字サイズ設定	メール詳細画面の本文の文字サイズを設定します。
お買い上げ時	
標準表示	<p>▶文字サイズを選択</p> <p>●送信メールや受信メール表示中は、(機能)を押して「文字サイズ設定」を選択するか、(3)または(1)(1秒以上)を押します。</p>
	 <p>標準表示</p>
	 <p>縮小表示</p>
	 <p>拡大表示</p>
メール一覧表示設定	メール一覧画面でメールを表示する数や画面下に本文を表示するかどうかを設定します。
お買い上げ時	
2行表示(本文あり)	▶表示方法を選択
本文表示設定	受信メールを通常表示(先頭から表示)するか、本文から表示するかを設定します。
お買い上げ時	
通常表示	▶通常表示・本文から表示
	 <p>通常表示</p>
	 <p>本文から表示</p>
閉封時メロディ再生設定	受信メールの本文を表示時に、添付または貼り付けられているメロディを自動再生するかどうかを設定します。
お買い上げ時	
自動再生する	▶自動再生する・自動再生しない
冒頭文／署名設定	冒頭文・署名・引用符を登録します。(P.264参照)

項目	操作・補足
メールセキュリティ設定	メールメニューの受信・送信・保存BOXにセキュリティを設定します。(P.170参照)
受信表示設定	他の機能を操作中でもメール受信中やメール受信結果の画面を表示するかどうかを設定します。
お買い上げ時	
通知優先	<p>▶通知優先・操作優先</p> <p>通知優先...メール受信時に受信中や受信結果画面を優先します。</p> <p>操作優先...メール受信時に操作中の画面を優先します。</p>
メール選択受信設定	iモードメールを選択受信するかどうかを設定します。(P.245参照)
添付ファイル優先受信	iモードメール受信時に添付ファイルも受信するかどうかを設定します。
お買い上げ時	
すべてチェックあり	<p>チェックを外している添付ファイルはiモードセンターに保管されます。(チェックを付けていても100KBバイトを超える添付ファイルはiモードセンターに保管されます。)</p> <p>▶受信したい項目にチェック</p> <p>▶(完了)</p> <p>ピクチャ...静止画を受信します。</p> <p>メロディ...メロディを受信します。</p> <p>i モーション...i モーションを受信します。</p> <p>トルカ...トルカを受信します。</p> <p>PDF...PDFを受信します。</p> <p>ツールデータ...電話帳、スケジュール、ToDo、ブックマークを受信します。</p> <p>その他...FOMA端末では対応していないファイルを受信します。</p>
えチャット表示設定	えチャットを受信したときに、自動的に静止画を表示するかどうかを設定します。
お買い上げ時	
自動表示する	▶自動表示する・自動表示しない
キラリメール設定	キラリメール受信時の動作を設定します。(P.244参照)
チャット設定	チャットメールの設定を行います。(P.268参照)
SMS送達通知設定	SMS送達通知を要求するかどうかを設定します。(P.272参照)
SMS有効期間設定	SMSがSMSセンターに保存される期間を設定します。(P.272参照)
SMS本文入力設定	SMSの本文に入力できる文字を設定します。(P.272参照)

項目	操作・補足
シークレット メール表示 設定	シークレットメールの表示方法を設定します。(P.170参照)
カラーラベル 自動設定	受信メール一覧画面での送信元や受信した日付・時刻などの表示色をメールアドレスごとに指定します。10件まで登録できます。 ▶<未登録>▶項目を選択 電話帳 ... 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。 送信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。 受信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。 直接入力 ... メールアドレスや電話番号を入力します。 ●  (機能) を押して「カラー選択」を選択してもカラーを選択できます。 ● 設定済みの項目を削除するには  (機能) を押して「1件削除」または「全削除」を選択し、「YES」を選択します。「全削除」を選択した場合は端末暗証番号の入力が必要です。 ▶カラーを選択
メール設定確認	メール設定の各項目の設定状態を確認します。 ●  で画面をスクロールして確認できます。 ● 確認が終われば  を押します。
メール設定リ セット	「メール設定」の各設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。 リセットされる項目については「機能一覧表」を参照してください。(P.450参照) ▶端末暗証番号を入力▶YES

お知らせ

<文字サイズ設定>

- デコメ絵文字の文字サイズは変わりません。
- メール本文表示中に文字サイズを変更した場合、本機能の設定も変更されます。
- 詳細画面以外では標準表示になります。

<メール一覧表示設定>

- 2行表示に設定すると一覧画面では名前が表示され、1行表示に設定すると題名が表示されます。
- 本文ありに設定すると、受信メール一覧画面から「返信」「引用返信」「参照返信」「転送」が操作でき、送信メール一覧画面から「再編集」が操作できます。

お知らせ

<本文表示設定>

- 「本文から表示」に設定していても、メール本文の文字数により本文から表示されない場合があります。

<開封時メロディ再生設定>

- ワンセグ視聴中やSDオーディオ再生中は、「開封時メロディ再生設定」の設定に関わらず添付または貼り付けられているメロディは再生されません。

<エチャット表示設定>

- ビューアスタイルでエチャットを受信した場合は、本機能の設定に関わらず自動表示しません。



<カラーラベル自動設定>

- 本機能を設定しても、すでに受信したメールの表示色は変更されません。

冒頭文／署名設定

冒頭文・署名・引用符を登録します。また、冒頭文や署名を自動的に貼り付けるかどうかも設定します。

1 待受画面▶ (メール設定)▶冒頭文／署名設定▶以下の操作を行う

項目	操作・補足
冒頭文 お買い上げ時 未入力 (自動貼付する)	冒頭文とは、本文の最初に書く挨拶文のことです。 ▶冒頭文の欄を選択▶冒頭文を入力  (完了) ●全角5000文字まで、半角10000文字まで入力できます。 ●冒頭文を自動で貼り付けない場合は、「自動貼付」を選択して「 <input checked="" type="checkbox"/> 」を「 <input type="checkbox"/> 」にします。1通ごとの冒頭文貼付についてはP.234参照。
署名 お買い上げ時 未入力 (自動貼付する)	署名とは、本文の最後に書く自分の名前などのこと。 ▶署名の欄を選択▶署名を入力  (完了) ●全角5000文字まで、半角10000文字まで入力できます。 ●署名を自動で貼り付けない場合は、「自動貼付」を選択して「 <input checked="" type="checkbox"/> 」を「 <input type="checkbox"/> 」にします。1通ごとの署名貼付についてはP.234参照。
引用符 お買い上げ時 未入力 (自動貼付する)	引用符とは、引用返信するときなどに受信メールから引用したことを表す記号です。 ▶引用符を入力 ●全角10文字まで、半角20文字まで入力できます。

お知らせ

- 冒頭文や署名にもデコレーションを設定できます。
- 「自動貼付」にチェックを付けていても、エチャット・テンプレート・i アプリから i モードメールを作成するときは、貼り付けられません。
- SMSには冒頭文、署名、引用符を貼り付けることはできません。

<チャットメール>

チャットメールを利用する

チャットメールでは、1つの画面で複数の相手とメールのやりとりができます。

チャットメンバーを登録する

チャットメールを行うには、あらかじめチャットメンバーに相手のメールアドレスを登録しておく必要があります。

チャットメンバーはユーザ(自分)を含めて6人まで登録できます。

- 1 待受画面 () > チャットメール > () > チャットメンバー > <未登録> > メールアドレスを入力



チャットメンバー一覧画面

- 編集する場合は、登録済みのメンバーを選択します。
- メールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、電話番号のみを登録してください。
- 半角50文字まで入力できます。

お知らせ

- 登録済みのメンバーのメールアドレスを編集した場合は、メンバー名と画像も変更されます。

チャットメンバー一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
編集	メールアドレスを編集します。 P.265手順1へ進みます。
メンバー参照 入力	電話帳、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧から電話番号やメールアドレスを呼び出して入力します。 ▶ 項目を選択 電話帳 ... 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。 送信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して () を押します。 受信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して () を押します。
メンバー入れ 替え (チャット グループ)	チャットグループに登録されているメンバーをチャットメンバーに登録します。 ▶ チャットグループ ▶ グループ一覧・メンバー一覧 グループ一覧...チャットグループ単位で選択します。 メンバー一覧...チャットグループに登録されている全メンバーから選択します。 ●「グループ一覧」を選択した場合は、チャットグループを選択します。 選択したチャットグループのメンバーが登録されます。 ●「メンバー一覧」を選択した場合は、登録したいメンバーをチェックし、 () を押します。
メンバー入れ 替え (メール グループ)	メールグループに登録されているメールアドレスをチャットメンバーに登録します。 ▶ メールグループ ▶ メールグループを選択
詳細設定確認	チャットメンバーのメンバー名、画像、背景色、メールアドレスを確認します。 ● でメンバーを切り替えることができます。 ●確認が終われば を押します。 ●ユーザ(自分)のメールアドレスは表示されません。
削除	▶ YES
全削除	▶ YES

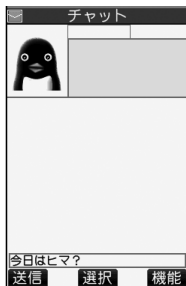
チャットメールをやりとりする

1 待受画面▶(受信)▶チャットメール



チャットメール画面

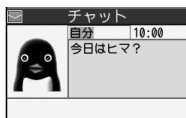
2 (選択)▶文字を入力



入力した文字が入力ボックスに表示されます。

●全角250文字まで、半角500文字まで入力できます。

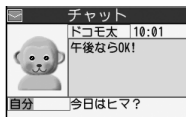
3 (送信)を押す



チャットメールが送信されます。

送信したチャットメールは、チャットメール画面の一番上に表示されます。

4 受信中の画面が表示され、チャットメールを受信する



受信したチャットメールは、チャットメール画面の一番上に表示されます。

手順2～手順4を繰り返してチャットメールをやりとります。

5 (機能)▶チャット終了▶YES・NO

YES... 既読のチャットメールと送信したチャットメールを「チャット」フォルダから削除します。

NO... 既読のチャットメールと送信したチャットメールを「チャット」フォルダから削除しません。

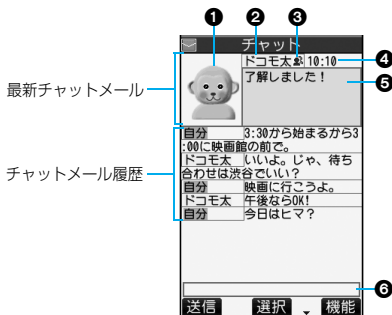
チャットメールが終了します。

●(H)または(☒)を押してチャットメールを終了できます。

●送受信したチャットメールが1件もない場合、確認画面は表示されません。

■チャットメール画面

チャットメール画面は以下のように表示されます。



①画像

チャットグループに登録した画像が表示されます。

●チャットメール履歴には表示されません。

②メンバー名

チャットグループに登録されているメンバー名が表示されます。また、設定されている背景色で表示されます。

●チャットグループに登録されていない場合は、メールアドレスの先頭から半角8文字までが表示されます。メールアドレスが電話帳に登録されているときは、電話帳に登録されている名前の先頭から全角4文字、半角8文字までが表示されます。

③同報マーク

複数の宛先が設定されているチャットメールを受信した場合に表示されます。

●(青色): すべての宛先がチャットメンバーに登録されている場合

●(紺色): チャットメンバーに登録されていない宛先がある場合

④送受信日時

送受信した日時を表示します。当日送受信したチャットメールは時刻が表示され、前日までに送受信したチャットメールは日付が表示されます。

⑤本文

チャットメールの本文を表示します。表示される本文は全角250文字、半角500文字までです。本文が4行を超える場合は(≡)が表示され、(☐)を押してページを切り替えることができます。

●チャットメール履歴の本文はページを切り替えることができません。

●正常に送信されたチャットメールの本文は黒色で表示されます。送信に失敗したチャットメールの本文はグレーで表示されます。





⑥入力ボックス

入力した文字(送信する文字)の先頭から1行分を表示します。


お知らせ

- 複数の相手とチャットメールをやり取りした場合の通信料は、1通のみ送信した場合と同じです。(ただし、追加した宛先の情報量については通信料が増えます。)
- 「メール選択受信設定」が「ON」に設定されていると、チャットメールは行えません。
- 受信メールが未読や保護でいっぱいの場合は、チャットメールは行えません。不要なメールを削除するか、未読のメールを読むか、保護を解除してから再度操作してください。
- 添付ファイルや貼付データは表示されません。
- 送受信したチャットメールは「チャット」フォルダに保存されます。(「自動振分け設定」で変更できません。)
- 送信したチャットメールの題名は「チャットメール」(半角)となります。
- チャットメール画面表示中は、チャットメール本文に電話番号・メールアドレス・URLが含まれていても、Phone To / AV Phone To 機能・Mail To 機能・Web To 機能は利用できません。ただし、チャットメールを終了し、「受信BOX」や「送信BOX」からチャットメールを表示した場合は利用できます。

待受中にチャットメールを受信すると

待受中にチャットメールを受信すると、デスクトップに「」が表示されます。
を押し、「」を選んで  (選択) を押すとチャットメールが起動します。

お知らせ

- 以下の場合に、チャットメールと認識します。
 - ・送信元や宛先のアドレスが、チャットメンバーやチャットグループに登録されている場合
 - ・題名に「チャットメール」(すべて全角、またはすべて半角)が含まれている場合
- チャットメール起動中に、チャットメンバー以外のチャットグループのメンバーからチャットメールを受信した場合も「」が表示されます。

■デスクトップ・受信メール・チャットグループからチャットメールを起動すると

チャットメンバーに登録されていないメールアドレスやチャットグループから起動した場合は、登録されているメンバーを削除して起動するかどうかの確認画面が表示されます。

「YES」を選択すると現在のチャットメンバーを削除して、送信元のメールアドレスやチャットグループのメンバーをチャットメンバーに登録します。



<デスクトップや受信メールから起動した場合>

送信元のメールアドレスがチャットメンバーに登録されます。送信元のメールアドレスがチャットグループに登録されている場合は、そのグループのメンバーがチャットメンバーに登録されます。ただし、送信先を選択されているのは、送信元のメールアドレスのみです。

<チャットグループから起動した場合>

チャットグループのメンバーがチャットメンバーに登録されます。送信先にはグループのメンバーすべてが選択されています。

チャットメール画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
送信	チャットメールを送信します。
送信先選択	チャットメンバーの中から、チャットメールを送信する宛先を選択します。 ▶送信したい宛先にチェック ▶  (完了)
チャットメンバー	チャットメンバーに登録します。 (P.265参照)
同報宛先確認	同報送信されたチャットメールの宛先を確認します。 <ul style="list-style-type: none">●確認が終われば「OK」を選択します。●チャットメンバーに登録されていない宛先がある場合は、チャットメンバーに登録するかどうかの確認画面が表示されます。登録する場合は、「YES」を選択し、登録したい宛先をチェックして  (完了) を押しします。
更新	自動的に受信できなかったチャットメールを受信します。新しいチャットメールを受信すると、チャットメール画面が更新されます。
先頭表示	最も新しいチャットメールを表示します。
最終表示	最も古いチャットメールを表示します。

機能メニュー	操作・補足
既読削除	受信した既読のチャットメールと送信したチャットメールをシークレットメールや送信に失敗したチャットメールも含めてすべて削除します。 ▶YES
チャット終了	チャットメールを終了します。(P.266参照)

お知らせ
 <同報宛先確認>
 ●チャットメンバーはユーザ(自分)を含めて6人まで登録できます。

チャット設定

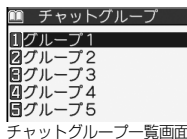
1 待受画面 (メール設定) ▶ チャット設定 ▶ 以下の操作を行う

項目	操作・補足
お知らせ音設定	チャットメール画面でチャットメールを送受信したときに鳴るお知らせ音を設定します。 ▶フォルダを選択 ▶ お知らせ音を選択 ●お知らせ音を鳴らさない場合は「OFF」を選択します。設定が終了しました。 ●チャットメンバーに登録されていないメンバーから受信したときは鳴りません。
チャットメール画像設定	チャットメール画面で画像を表示するかしないかを設定します。 ▶有効・無効
ユーザ詳細設定	ユーザ(自分)の名前、画像を設定します。 ▶ユーザ名欄を選択 ▶ ユーザ名を入力 ●全角4文字まで、半角8文字まで入力できます。 ●ユーザ名を変更しない場合は次の操作へ進みます。 ▶画像欄を選択 ▶ フォルダを選択 ▶画像を選択

<チャットグループ> チャットグループを作成する

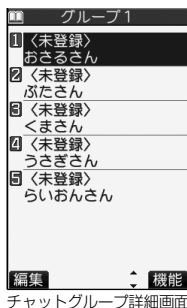
チャットメールを行いたいメールアドレスをグループごとに登録します。
 複数のメンバーをグループに登録しておけば、一度にチャットメンバーとして設定できます。
 1グループには5件までのメールアドレスが登録できます。グループは5件まで作成できます。

1 (メニュー) (電話帳設定) ▶ チャットグループ ▶ 登録したいチャットグループを選択



- チャットグループにメンバーが登録されている場合、画面左下に「CHAT」が表示されます。
 (メール) (CHAT) を押し、チャットグループのメンバーがチャットメンバーに登録され、チャットメールが起動します。P.266手順2へ進みます。

2 <未登録>を選んで (編集) を押し



- 登録済みのメールアドレスを選択すると、チャットグループアドレス確認画面が表示されます。




3 メールアドレスを入力

- 半角50文字まで入力できます。
- 入力したメールアドレスが電話帳に登録されており、電話帳に画像が登録されているときは、画像も設定されます。
- メールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、電話番号のみを登録してください。手順2～手順3を繰り返して複数のメールアドレスを登録します。

チャットグループ一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
チャット起動	チャットグループのメンバーがチャットメンバーに登録され、チャットメールが起動します。 P.266手順2へ進みます。
グループ名編集	▶チャットグループ名を入力 ●全角10文字まで、半角20文字まで入力できます。
グループ名初期化	チャットグループ名をお買い上げ時の名前に戻します。 ▶YES

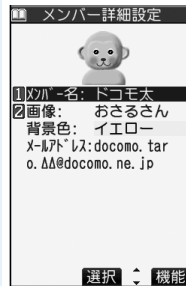
チャットグループ詳細画面・チャットグループアドレス確認画面の機能メニュー


機能メニュー	操作・補足
編集	メールアドレスを編集します。 P.268手順3へ進みます。 ●  (編集) を押しでも編集できます。
メンバー参照 入力	電話帳、送信アドレス一覧、受信アドレス一覧から電話番号やメールアドレスを呼び出して入力します。 ▶項目を選択 電話帳 ... 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。 送信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。 受信アドレス一覧 ... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。
メンバー入れ 替え	メールグループに登録されているメンバーをチャットグループに登録します。 ▶メールグループ ▶メールグループを選択

機能メニュー

操作・補足

メンバー詳細設定



メンバーのメンバー名、画像を設定します。 を押してメンバーを切り替えることができます。

▶メンバー名欄を選択

▶メンバー名を入力

●全角4文字まで、半角8文字まで入力できます。

●メンバー名を変更しない場合は次の操作へ進みます。

▶画像欄を選択 ▶フォルダを選択

▶画像を選択

削除

▶YES

全削除

▶端末暗証番号を入力 ▶YES

<SMS作成>

SMS(ショートメッセージ)を作成して送信する



SMSを作成して送信します。送信したSMSは、iモードメールと合わせて最大400件まで送信BOXに保存できます。

●ドコモ以外の海外通信事業者のお客様との間でも送受信が可能です。ご利用可能な国・海外通信事業者についてはドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

●送信したSMSはFOMAカードへ移動・コピーできます。(P.408参照)

1 待受画面▶▶SMS作成



●▶

の操作を行ってもメールメニューが表示されます。

2 宛先欄を選択▶項目を選択

電話帳 電話帳を呼び出して電話番号を選択します。

送信アドレス一覧 電話番号を選択して
 (選択) を押します。

受信アドレス一覧 電話番号を選択して
 (選択) を押します。

直接入力 電話番号を入力します。

宛先は1件しか指定できません。

- 21桁まで入力できます。「+」を含む)
- 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合、「+」()を1秒以上押し、「国番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力します。携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いた電話番号を入力します。また、「010」、「国番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力しても送信できます。(受信した海外からのSMSに返信する場合は、「010」を入力してください。)

3 本文欄を選択▶本文を入力

- 入力できる文字数は「SMS本文入力設定」により異なります。

4 (送信) を押す

送信中のアニメーション画面が表示され、メールが送信されます。

5 OK

お知らせ

- 電波状況により、相手に文字が正しく送信されない場合があります。
- FOMA端末に保存した送信メールが最大保存件数を超えた場合は、送信メールのうち古いメールから順に上書きされます。ただし、保護されている送信メールは上書きされません。
- 送信BOXに送信メールが最大保存容量まで保存されており、そのすべてが保護されている場合、または保存メールが20件ある場合や保存BOXの容量がいっぱいの場合、SMSを作成できません。送信メールの保護を解除するか保存メールを送信または削除してから操作をやり直してください。
- 「発信者番号通知設定」を「通知しない」に設定していても、送信相手には発信者番号が通知されます。また、宛先の先頭に「184」または「186」が入力されているSMSを送信しようとすると発信者設定を削除して送信するかどうかの確認画面が表示されます。
- 「+」は宛先の先頭でのみ有効です。
- 宛先に数字、「*」、「#」、「+」以外の文字が含まれている場合は送信できません。
- 本文編集集中に改行できません。
- 本文に特殊記号(P.471参照)を入力した場合、半角スペースに置き換えられます。

お知らせ

- スペースも文字と同じように文字数にカウントされます。
- 送信元が非通知設定／公衆電話／通知不可能のSMSには返信できません。

SMS作成画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
送信	SMSを送信します。 P.270手順5へ進みます。
送信プレビュー	送信する前に宛先、本文の内容を確認します。 確認が終われば「戻る」を選択します。 ● <input type="checkbox"/> (送信) を押すとSMSを送信できます。
保存	作成中や編集中のSMSを保存BOXに保存します。 ●宛先と本文が未入力の場合は保存できません。
SMS送達通知設定	作成中のSMSの送達通知を要求するかどうかを設定します。(P.272参照)
SMS有効期間設定	作成中のSMSの有効期間を設定します。(P.272参照)
SMS本文入力設定	作成するSMSの本文に入力できる文字を設定します。(P.272参照)
本文消去	本文に入力されている文章をすべて削除します。宛先は削除されません。 ▶YES
SMS削除	編集中のSMSを削除します。 ▶YES

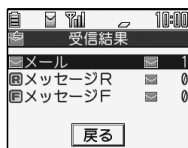
<SMS受信>

SMS(ショートメッセージ)を自動的に受信する

受信したSMSは、iモードメールと合わせて最大1000件まで保存できます。

- 受信したSMSはFOMAカードへ移動・コピーできます。(P.408参照)

1 SMSを受信すると「 (白色)」が点灯し、受信中のメッセージが表示される




受信結果画面


受信が終わると、受信したSMSの件数が表示されます。

- 「メール」を選択すると受信メール一覧画面が表示されます。

■何も操作しないで約15秒経過すると

デスクトップに「」が表示され、元の画面に戻ります。(P.243参照)


(「メール/メッセージ鳴動」の設定により、秒数は異なります。)

ビューアスタイルで受信したときは、を押すかスタイルを変更しても元の画面に戻ります。



■FOMA端末を閉じているときは

プライベートウィンドウに表示されます。

(P.243参照)

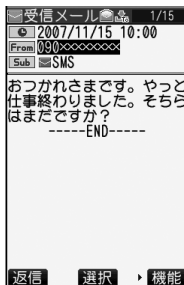
を押すと受信したSMSの受信日時、送信元が表示されます。(P.31参照)

お知らせ


- FOMA端末に保存されている未読または保護されている受信メールの合計が最大保存件数になった場合は、新しいメールを受信できず、「 (黒色)」が表示されます。SMSを受信するには、「 (黒色)」が消えるまで受信メールを削除するか、未読のメールを読むか、保護を解除してから「SMS問い合わせ」を行ってください。

新着SMS(ショートメッセージ)を表示する


1 受信結果画面▶メール ▶表示したいSMSを選択



■SMS表示切替機能

SMSの詳細画面(本文)を表示しているときにを1秒以上押しして文字の大きさを変更できます。詳細画面以外では標準表示になります。(P.263参照)

お知らせ

- 受信したSMSに入力されている文字によっては、スペースで表示されることがあります。
- 表示したSMSの送信元(電話番号)を反転表示した状態で (選択)を押すと、表示されている電話番号に電話をかけることができます。(Phone To / AV Phone To 機能)
- また、送信元の電話番号が電話帳に登録されているときは、登録されている「名前」が反転表示されます。この場合も同様の操作で電話をかけることができます。
- FOMA端末では、ショートメールをSMSとして受信します。相手の電話番号が通知されない場合は、その理由が送信元欄に表示されます。

<SMS問い合わせ>

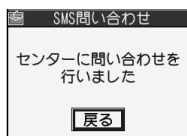
SMS(ショートメッセージ)があるかどうかを問い合わせる

SMSセンターに届いたSMSは自動的にFOMA端末へ送信されますが、FOMA端末の電源が入っていないときや、圏外などで受信できないときはSMSセンターに保管されます。

SMSセンターへ問い合わせを行い、それらを受信してください。

1 待受画面▶ (SMS) ▶SMS問い合わせ

2 戻る



センターにSMSが保管
されていれば、自動的に
受信されます。

お知らせ

- お問い合わせを行っても、すぐにSMSが届かない場合があります。
- 「」(黒色)「」(黒色)などが表示されたときは、これ以上SMSを受信できません。不要なメールを削除するか、未読のメールを読むか、保護を解除してください。(読んだり、保護を解除したりしたメールは、古いものから順に自動的に上書きされます。)
- 本機能で i モードメールやメッセージR/Fは受信できません。i モードメールやメッセージR/Fは「i モード問い合わせ」で受信してください。

SMS(ショートメッセージ)の設定を行う

SMS送達通知設定

お買い上げ時	要求しない
--------	-------

SMSの送信時に、SMS送達通知を要求するかどう
かを設定します。
SMS送達通知とは、SMSが相手に届いたことをお
知らせするメールです。
受信したSMS送達通知は「受信BOX」フォルダで確
認できます。

- 1 待受画面▶▶メール設定
▶SMS送達通知設定
▶要求する・要求しない

- SMS作成画面表示中は、 (機能) を押して「SMS送達通知設定」を選択します。

SMS有効期間設定

お買い上げ時	3日
--------	----

送信したSMSが圏外などで届かなかった場合に
SMSセンターに保存される期間を設定します。

- 1 待受画面▶▶メール設定
▶SMS有効期間設定▶保存期間を選択

- 「0日」に設定すると、一定時間経過後に再送し、SMSセンターから削除します。
- SMS作成画面表示中は、 (機能) を押して「SMS有効期間設定」を選択します。

SMS本文入力設定

お買い上げ時	日本語入力(70文字)
--------	-------------

SMSの本文に入力できる文字を設定します。
半角英数字、半角記号のみ入力できるように設定で
きます。

- 1 待受画面▶▶メール設定
▶SMS本文入力設定▶項目を選択

日本語入力(70文字)

..... 全角文字、半角文字が入力できます。
「♥」「」(P.467参照)を除く絵文字
は入力できません。本文は70文字まで
入力できます。

半角英数入力(160文字)

..... 半角英数字、半角記号のみ入力できます。
本文は160文字まで入力できます。

- SMS作成画面表示中は、 (機能) を押して「SMS本文入力設定」を選択します。その場合、「日本語入力(70文字)」は「日本語入力」、「半角英数入力(160文字)」は「半角英数入力」と表示されます。

SMS center 設定

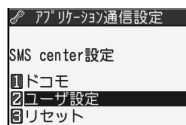
お買い上げ時	ドコモ
--------	-----

※通常は、設定を変更する必要はありません。

SMSセンターのアドレスと「Type of number」の
設定をします。

現在ご利用されているSMSサービスとは別のサー
ビスを受けるときに設定します。

- 1 ▶▶アプリケーション通信設定
▶SMS center 設定▶ユーザ設定
▶アドレスを入力



- 半角20文字まで入力で
きます。

2 International・Unknown

- 入力したアドレスに「*」や「#」が含まれてい
る場合、「International」に設定できません。

- ユーザ設定をリセットして「ドコモ」に戻すには
1. 手順1の画面▶リセット▶端末暗証番号を入力
▶YES